臺灣新民報 第七卷 第三百四十四號 昭和八年七月七日 (第二種郵便物認可) (毎月一日五日九日廿三日發行) 臺灣新民報社 (金曜日) 昭和八年七月七日 第一千九百四十四號 (一)

北鐵讓渡商議

五ひに論駁し五日は遂に物別れ

價格算定を中心に

ユ、大橋兩代表が一騎打ち

【東京六日發電通】北滿鐵路讓渡に關する第四回會議は六日午前十時より外務省に開かれ大橋忠一氏、佐藤尚武氏、ソ側はカラハン大使、ユレニエフ氏、ボゴモロフ氏、ヤコブレフ氏、ベルマン氏、ヤンソン氏、ヤンソン氏、ベルマン氏、ヤンソン氏、ベルマン氏、ヤンソン氏、ベルマ

久邇宮さまにはけふ 角板山へ向はせらる

九時半臺車に召されて 大溪を御出發遊ばさる

【大溪特電】草山に於ける六日朝の天長節は大雨、久邇宮殿下には六日午前五時四十五分御起床、御洗面をとられ七時二十五分御朝食を召され、七時半御自動車以下の供奉員と共に自動車にて草山御出發、御見送りの官民多數に送られ、八時半北門御通過、國道一路角板山へ向はせられた、八時二分御發車、内務部長より新竹州警察部長、郡守、警察課長、街庄長、青年團長、在鄉軍人分會長、婦人會長、國語學校生徒代表等の奉迎を受けさせられ、八時卅五分頭城より內客新竹州知事以下の奉迎を受けさせられ八時四十分自動車にて頭城

臺車に召された久邇宮殿下

けふは艦隊日和 水兵さんも朗らか

大海軍旗を翳して 陸戰隊が市内行進

第一艦隊の來航第十一戰艦の六千名は六日午前六時四十五分、七時二十三分、八時十三分、九時十三分、九時五十七分、十時五十七分の六回に亙り續々、六時四十六分に到着した二千名の陸戰隊は武裝姿も勇ましく並木町通りに出で、北門から京町通りの大通を經へ艦に出で、ここに案內され觀覽に參加、東亞日向の艦副長大林中佐に引率され大海軍旗を翳しラッパの音も高らかに武裝々々と銅像街道を通つて忠靈神社に參拜し、武裝を解り、駐屯は馬場町練兵場を經て大平町通りに出で、北門から京町通りの大通を經へ艦に出で、ここで休憩食をなし、十二時半より二時半迄フェーライオンで昼食をなし、市内各方面の觀覽をなした、第二回は午後一時半の豫定

參拜の 上陸觀覽者

なし市内各方面の休憩所に陣取り心からなるサービスに終始し、午後四時半より艦に歸つた、

今夜、久邇宮さま 布袋戲を台覽

「二才子」と「武松打虎」の二幕 光榮の說明者は一條愼三郎氏

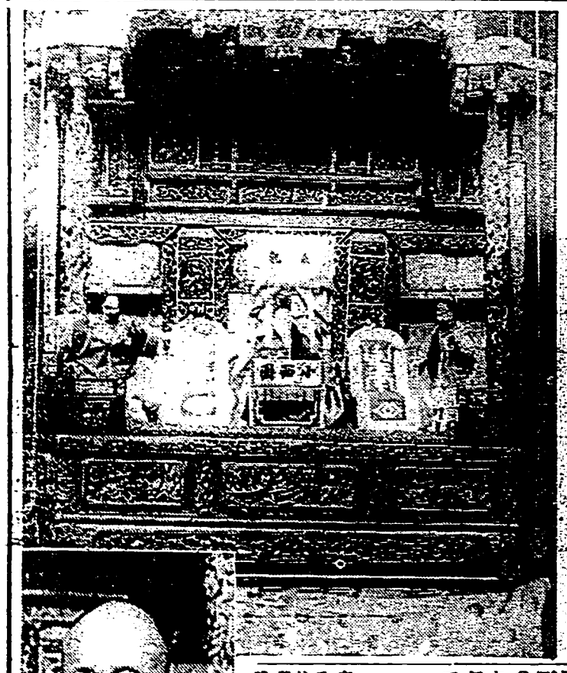
久邇宮殿下には六時半後八時から草山御泊所に於て布袋戲を台覽遊ばされる、說明者は近藏芳雲翁の第一人者一條愼三郎氏で、翁の演題は布袋戲の本場新港で特に殿下の御前に於て演じたものである、この布袋戲は一口に云ふと人形芝居である、人形芝居にも二つあつて、糸で人形を操るのがこの布袋戲なのである

◇

傀儡戲に背景の幕が附き舞臺上に人形を仕組んで戲劇を演ずるといふ點の觀みを加つて大體が似たといふ故か因み、これを傀儡にしたに始まるといはれてゐる、布袋戲は傀儡戲にヒントを得たものである點は前述の如くであるが、この點が傀儡戲と異つて一人と二、三の手で舞臺に演劇が出來る點で使つて傀儡戲も低級であり、簡單などとでも容易に操作が本物以上に巧に面白く動くので、本島內は勿論支那各地方に盛んに行はれてゐる

◇

今回台覽に供する「二才子」と「武松打虎」の二幕は



一、二才子は五場に分れてゐる、後段を示すと

◇

「二才子」といふのは明の武宗の時沙利といふ者が組先の勳功に依つて封侯に列せられ、この沙利は姦邪、放蕩、橫暴の女禍故の美に耽溺されるのを目撃に堪へず、御史劉大いに怒んで帝に沙利を彈劾するが、沙利は帝の寵愛を恃んで御史を逆に罪に陷れ、御史は遂に獄死する、御史の子二才子は父の仇を報ずるため、沙利の家來となり、沙利の信用を得て、沙利を殺すといふ筋書である、

◇

「武松打虎」は明朝十二代皇帝の時武松と呼ぶ二才子があつた、一日宮廷に遊んだが酔ふと北の地方に暴虐現はれたのを聞き、義憤を發し大に虎退治を決したといふ勇壯なものである（宮廷は舞臺と演者皆天扶氏）

人形獻上

布袋戲藝師が

布袋戲藝師王小西殿の藝名は天扶氏が布袋戲を習はれたが同氏は之れに滿足せず、人形に魂を入れ度と思ひ立ち、遂に單身廈門に渡り、時間は約十五分の餘定である

動物園も賑ふ 水兵さん達

六日朝來した水兵さん達は午前中は自由行動を許されたので、上陸後直ぐ動物園に詰めかけ、珍らしい動物の前に黒山の人だかりをなし、中には檻の中に入つて動物と一緒に寫眞を撮つたりして、午後一時半迄動物園を賑はした、

綠陰に憩ふ水兵さん

（關にて）

海軍機二機 島都に飛來

市民に敬意を表す

六日午前八時二十分基隆の空に雲ならぬリズミカルな爆音の快調を響かせて二機の海軍機が近づいて來た、基隆神社の祭禮を迎へての海軍行事の一つとして、六日同市上空に飛來したものである、

どこかつた 水交司令長官から謝電

第二艦隊の水交司令長官（某少將）より市長に對し、六日同市上空に飛來した際に於ける市民の歡迎に對し次の如き謝電があつた

夕張に乘つて來た 日露役の勇士の遺兒

海軍少佐杉野健次氏こそ 杉野兵曹長の二男

【基隆電話】佛印方面に出動中の第一艦隊旗艦夕張に非常時日本の頼もしい實戰の主の乘つてゐることが判明した、その人こそ過ぐる日露三十七、八年戰役に旅順港閉塞戰に非死で軍神と謳はれた杉野兵曹長の遺兒杉野健次海軍少佐である、

最期を 飾げ、飽迄我の 覺悟に生きつゝある杉野兵曹長

【基隆電話】佛印方面に出動中の第一艦隊旗艦夕張に非常時日本の頼もしい實戰の主の乘つてゐることが判明した、その人こそ過ぐる日露三十七、八年戰役に旅順港閉塞戰に非死で軍神と謳はれた杉野兵曹長の遺兒杉野健次海軍少佐である、この布袋戲は

明瞭な 說明を交まへつゝ 一意君國のために盡瘁しつゝあるのだ

兒杉野二氏も同じく少佐として今は艦隊勤務の艦長である

有地少將が 上海事變實戰談

今夕樺小講堂にて

北市にては海軍將兵の講演會を初めてのことであり、當日有志多數の市民參聽であるから市役所としては市民多數の參聽を希望してゐる

映畫「吳鳳」を 臺覽に供す

昨夜草山御泊所で

【草山六日發電】久邇宮殿下の御滯在を機會として、三日間に亙り御泊所にて高砂族の

伏見宮さまの 御上陸御繰上

【野公六日發電】八日馬公に御上陸の豫定であつた伏見宮殿下は御都合により六日お上陸のことに變更された

華頂侯爵は 高雄で乘艦

【野公六日發電】艦隊長官は佐世

夕張に乘つて來た 日露役の勇士の遺兒

海軍少佐杉野健次氏こそ 杉野兵曹長の二男

六日午後七時から樺山小學校講堂に於て第一水雷戰隊司令官有地十五郎少將の「上海事變實戰談」あることは既報の通りであるが、來

有地少將が 上海事變實戰談

今夕樺小講堂にて

北市にては海軍將兵の講演會を初めてのことであり、當日有志多數の市民參聽であるから市役所としては市民多數の參聽を希望してゐる

鈴木少將以下 角板山を見學

【大溪電話】鈴木少將外二十名の海軍將校一行は六日午前九時大溪發自動車にて角板山見學に向つた

昨夜梅屋敷で 歡迎會

艦隊首腦部を 軍司令官招待

【基隆電話】艦隊首腦部は五日午後七時から梅屋敷に小林聯合艦隊司令長官以下艦隊首腦部を招待して歡迎會を

有地少將が 上海事變實戰談

今夕樺小講堂にて

六日午後七時から樺山小學校講堂に於て第一水雷戰隊司令官有地十五郎少將の「上海事變實戰談」あることは既報の通りであるが、來

執銃隊はあす 改めて見物

五日朝先頭第一に來北した執銃隊の千五十名は當日の午後は遊ビズ休みとなつたので、四時頃から臨時市電で歸臨したことは既報の通りであるが、この二時は六日午前來北し自由行動で臺北市內各方面の觀覽をなすこととなつた

勇敢な水兵の 行爲に謝意

服部署長が迅速の 幼女救助に關して

【基隆電話】基隆水兵外一名が田寮港河で幼女を救助した勇敢なる行爲につき、市長を代表して服部署長が

クルベー濱で 見事な高等飛行

軍艦拜觀者と水兵さんで 基隆全市沸き返る

【基隆電話】艦隊入港以來基隆の

ナチスの獨裁 遂に確立す

中央カトリック黨も解散

【ベルリン五日發電通】ヒトラー氏に依る獨裁政治に共產黨社會民主黨その他の黨派解散に續き遂に一黨獨裁が實現し、殘るは前首相ブリューニング、ウイルヘルム・マルクス等を首領とする中央

又も八つの 死體を搬出

全部捜索作業終る

【基隆電話】既報基隆第六埠頭艦の爆發事故については其の後相續いて捜索作業を續け、五日午後七時半迄に死體二個を發見、續いて翌六日午前八時迄に更に死體二個を發見、合計四個の死體を收容したので今回市內明石町二の一、日の丸ビル內に臨設さるる檢査作業場に於いて檢査を終つた

新聞聯合の臺北 支局の開設

新聞聯合の臺北支局は長澤支局長兼任にて今回市內明石町二の一、日の丸ビル內に臨設さるる檢査作業場に於いて檢査を終つた

商況（六日）

米況

正米市況（前場）

▲一期基準米

冨貴中級　新高

先限八月限

限月	高	安	引
八月	六、九一	六、九〇	六、九一
九月	六、九五	六、九四	六、九五
十月	六、九六	六、九五	六、九六
十一月	三、九〇	三、九〇	三、九〇

出來高二〇〇噸

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月	九、四〇	九、四〇	九、四〇
九月	九、四〇	九、四〇	九、四〇

出來高二〇噸

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月	八、九〇	八、九〇	八、九〇
九月	八、九〇	八、九〇	八、九〇

出來高一〇噸

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月	八、四〇	八、四〇	八、四〇
九月	八、四〇	八、四〇	八、四〇

出來高一〇噸

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月	七、九〇	七、九〇	七、九〇
九月	七、九〇	七、九〇	七、九〇

出來高一〇噸

▲一期精米

限月	高	安	引
八月	七、四〇	七、四〇	七、四〇
九月	七、四〇	七、四〇	七、四〇

出來高一〇噸

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月	七、三〇	七、三〇	七、三〇
九月	七、三〇	七、三〇	七、三〇

出來高一〇噸

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月	七、一〇	七、一〇	七、一〇
九月	七、一〇	七、一〇	七、一〇

出來高一〇噸

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月	六、九〇	六、九〇	六、九〇
九月	六、九〇	六、九〇	六、九〇

出來高一〇噸

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月	六、七五	六、七五	六、七五
九月	六、七五	六、七五	六、七五

出來高一〇噸

正米市場

限月	高	安	引
八月	六、七五	六、七五	不
九月	六、七五	六、七五	不

出來高一〇噸

東京銘柄（前場）

▲一期基準米

限月	高	安	引
八月限	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇
九月限	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇

出來高二〇〇噸　先限八月限

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月限	八九、〇〇	八九、〇〇	八九、〇〇
九月限	八九、〇〇	八九、〇〇	八九、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月限	八四、七〇	八四、七〇	八四、七〇
九月限	八四、七〇	八四、七〇	八四、七〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月限	七九、五〇	七九、五〇	七九、五〇
九月限	七九、五〇	七九、五〇	七九、五〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月限	七四、七〇	七四、七〇	七四、七〇
九月限	七四、七〇	七四、七〇	七四、七〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期精米

限月	高	安	引
八月限	七四、〇〇	七四、〇〇	七四、〇〇
九月限	七四、〇〇	七四、〇〇	七四、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

大阪期米

限月	高	安	引
八月限	七三、〇〇	七三、〇〇	七三、〇〇
九月限	七三、〇〇	七三、〇〇	七三、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月限	七二、〇〇	七二、〇〇	七二、〇〇
九月限	七二、〇〇	七二、〇〇	七二、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月限	七一、〇〇	七一、〇〇	七一、〇〇
九月限	七一、〇〇	七一、〇〇	七一、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月限	七〇、〇〇	七〇、〇〇	七〇、〇〇
九月限	七〇、〇〇	七〇、〇〇	七〇、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月限	六九、〇〇	六九、〇〇	六九、〇〇
九月限	六九、〇〇	六九、〇〇	六九、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期精米

限月	高	安	引
八月限	六八、〇〇	六八、〇〇	六八、〇〇
九月限	六八、〇〇	六八、〇〇	六八、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

神戸期米

限月	高	安	引
八月	二〇九、〇〇	二〇九、〇〇	二〇九、〇〇
九月	二〇九、〇〇	二〇九、〇〇	二〇九、〇〇

出來高一〇〇噸

東京期米

限月	高	安	引
八月	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇
九月	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇

出來高一〇〇噸

東京銘柄（前場）

▲一期基準米

限月	高	安	引
八月限	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇
九月限	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇	二〇八、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇七、〇〇	二〇七、〇〇	二〇七、〇〇
九月限	二〇七、〇〇	二〇七、〇〇	二〇七、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇六、〇〇	二〇六、〇〇	二〇六、〇〇
九月限	二〇六、〇〇	二〇六、〇〇	二〇六、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇五、〇〇	二〇五、〇〇	二〇五、〇〇
九月限	二〇五、〇〇	二〇五、〇〇	二〇五、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇
九月限	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期精米

限月	高	安	引
八月限	二〇三、〇〇	二〇三、〇〇	二〇三、〇〇
九月限	二〇三、〇〇	二〇三、〇〇	二〇三、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期九分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇二、〇〇	二〇二、〇〇	二〇二、〇〇
九月限	二〇二、〇〇	二〇二、〇〇	二〇二、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期七分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇一、〇〇	二〇一、〇〇	二〇一、〇〇
九月限	二〇一、〇〇	二〇一、〇〇	二〇一、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期五分搗米

限月	高	安	引
八月限	二〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇
九月限	二〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇	二〇〇、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期三分搗米

限月	高	安	引
八月限	一九九、〇〇	一九九、〇〇	一九九、〇〇
九月限	一九九、〇〇	一九九、〇〇	一九九、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

▲一期精米

限月	高	安	引
八月限	一九八、〇〇	一九八、〇〇	一九八、〇〇
九月限	一九八、〇〇	一九八、〇〇	一九八、〇〇

出來高一〇〇噸　先限八月限

東京短期

限月	高	安	引
八月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇
九月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇

出來高一〇〇噸

大阪短期

限月	高	安	引
八月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇
九月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇

出來高一〇〇噸

東京長期

限月	高	安	引
八月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇
九月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇

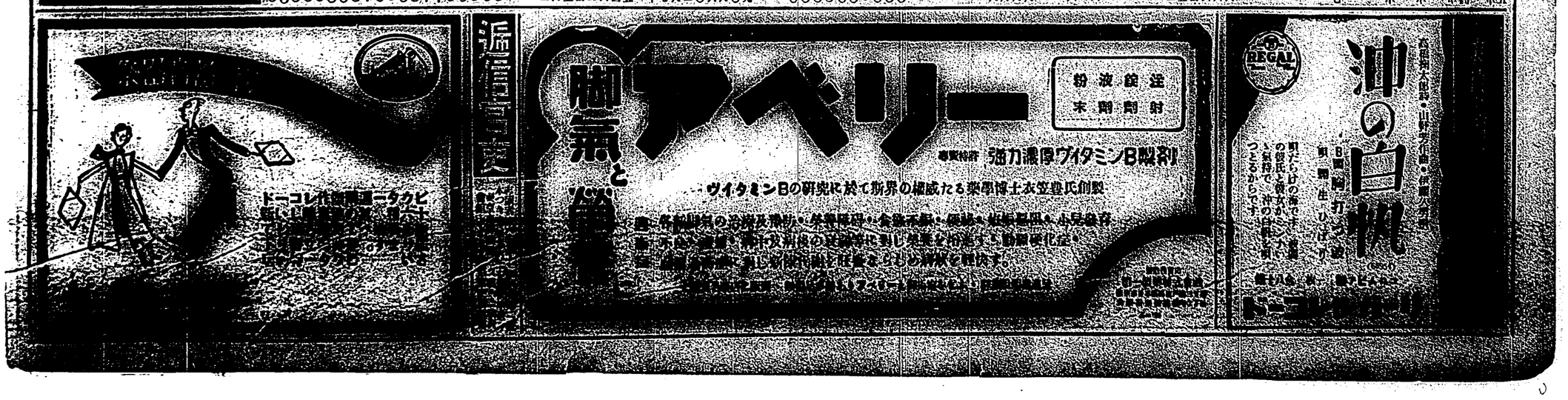
出來高一〇〇噸

大阪長期

限月	高	安	引
八月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇
九月	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇	二〇四、〇〇

出來高一〇〇噸

株況



田邊幸四郎妻靜子儀病氣入院中の處療養不相叶五日午後八時四十分死去致候間御通知申上候　尚葬儀は來る七月六日午後一時より自宅にて執行致す筈に候

七月六日

喪主　田邊幸四郎

代理人　秋江深

代理人　川崎吾治

代理人　新榮金繁

代理人　弘治作

續殘月譜

(227)

志乃田廻司作
清水三重三畫

雪もよひの日(七)

吉次は、どうましたが、此の人に限らず見るかいと思へて。

「おい、またたゞ今すか、此の盆月村に我で八百屋をやつて居た嘉衛門といふものがあつた筈、その家に、まことに御迷惑さまで」

とその男はいそよこんと頭を下げた。

「好ちら、何ついてゐらつしやつたが、もう充滿でなら」

との返事だ。

吉次の顔色がさつと變つた。

「おつ！これでは一貫、男は、永らく病みついて死んだのか、そして、今、顧の殺つてゐる家が、すだれの下がつたお店の家が、つまり嘉衛の家であつたのか」

「かしこけないっ」

と繩を云ふと吉次は、一もはや聞き耐ない山嶽である、その嘉衛の家へ。

こんな日に、お武士が來ては困るそ、何しろ嘉衛旦那は武士が大嫌ひだつたから」

と繩のが聞える。

「武士が嫌ひ——」

その武士が、と吉次の神經へ、つんと響へた。

「嫌ひにもならう、貴女を連てゝからして、殿様を裏切させて、その上いけ洒々として乘り込むのだものー」

と再び殺内を乞ふのすら吉次には氣が引けた。

所へ、來てから、ユビの高さが聞を出した。

「もや、お留さまちやないか」

と叫んで來てゐた。

「これは、お武家さま、いらつしやいまし」

「は、すゝおたづね致しますが嘉衛どのゝお住居は？」

「はい、吉次は？」

「吉次どのゝお住居は？」

「吉次それを聞くと父嘉早に。

「こちらに、嘉衛に因られた御嘉衛大さまが政府になつてゐらるゝ筈は仕つたか——」

「つい、今、ゐてゐた、が、あなた

「貴殿！」

と再び叫んだ。

「貴殿！」

と繩に集つて居ものが皆な驚いた。

こんな日に　お武士には困るそ

映畫評

春から夏へ

映畫八つ當りの記

K・コイチ

を持ちくつろぎが結局お互に忘れられず、遂に女はジャワに乾男を追つて、北國にメデタシメデタシのおきまりである

「ざ、嘉衛とは？」

「はい、おにくなりになりましたんで」

「えつ！」

四天するやうに驚いた吉次。

「死なしやつたかつ」

「へい」

「うーむ」

吉次は、唸つた。

「して、嘉衛どのは？」

「居ります」

「き、吉次ぢや、會ひたいと申してくりやれ」

「へい、ちよつすお待ちやつさい」

ユビの高さは、奥へ引き込んで行つた。

間もなく、あたふたと出て來た嘉衛。

眼を追跡に釈ゝはらして居た。

「おつ！嘉衛どの！」

「き、吉次かつ！」

合つた。

「か、嘉衛どの」

「おう」

「嬉吾させてくれ、佛を見せてくれ！」

吉次は、せき込んだ。

スサンナレソックス

これは嘉禮には比較的縁の遠いガルボのモノなのである

大風の夜、指輪を持たない彼は隣の子を生み落してそのまゝ息を引きとつて行く、隣の子ヘルガは刑罰た伯父の下にイヂけて成長して行くが、やがて年配の伯父の友人との結婚を強ひられるので、風の夜家を脱出するそして建築技師を志すロドニー（クラーク・ゲーブル）に救はれやがて愛に惹かる。だがロドニーが朝に出かけた留守、數拘な伯父に追はれて或サーカスに逃げ込み、サーカスで彼女は保護の代償として働りに入る筈だつたその金を支拂はせられる。ロドニーはその事實を知つてヘルガを留置して去る。夢を失つたその後の彼女は柔藝を賣る女となり、ニューヨーク社交界の花形となり、一方ロドニーはヤケ酒に身

×

監督レオナードはヘルガの成長過を記錄と愛でスピーディに片付けてゐる。これはファンに取つて有難い態である。だが同じスピーディでも、サーカス場面のスピーディでは、サーカスを逃れたヘルガがニューヨーク社交界の花形スザン・レノックスに變る迄の取扱ひは不徹底で一般觀客に對して親切な方法とは思はれない。

×

見るところ監督レオナードは、冒頭此の映畫の興味はガルボのスサンナが

×

此の映畫が若い觀客の陽心をやくとすれば、それはガルボの魅力に係るのであるがガルボの木領は無論スザン・レノックスとなつてからの演技にあるのではあらうが、非常に於てのみは、ロドニーに救はれたその夜の純眞無垢な田舎娘ヘルガにある

×

此の映畫を觀て、フト思ひ浮かべたものがある、それは醫師の名である。ガルボを觀て醫師を連想するのも變なやうだが映畫館が角共の作品が觀衆に與ふる印象が共通である、而も醫者と其の妻が常に監督の眼である點に於て、これ亦共通である。ただ異なるのは醫師は自己の我儘が監督を殺すのであるが、ガルボの場合については、指導者がその根本の點をおはばならぬと言ふ點だけである

×

ブルのロドニーがどうしたキッカケで指導するの點に關かるのであるが、レオナードの示すそのキッカケは決して醫心の行くものではない。

×

×

×

漢文臺灣日日新報

北鐵讓渡俄滿四次商議
蘇俄主二億五千萬留
滿洲國主五千萬圓
相差甚遠交涉不易成就

六日東京電。北滿鐵路讓渡問題。俄滿兩國代表第四回商議。五日午後二時半開於帝國外務次官官邸。滿洲國代表。駐日公使丁士源氏。外交次長大橋忠一氏。蘇俄代表。駐日大使游國仁歐氏。極東部長葛路士奇氏。北鐵副理事長原田熊吉氏。

日本外務省。西歐米第一課長。鈴木貞一中佐。

此外兩國隨員出席。合兩國四十餘人。發表聲明書。滿洲國一邊宗滿。簡見要領。游大使。爲司會者。此大商議。先由蘇俄兩國首代表。朗讀提案。主張如左。

一、北鐵於帝制俄國時代。以俄國資本建設。再以蘇俄人民勤勞投資。遂至今日。經營發展。故今次讓渡交涉。北鐵所有權。在蘇俄聯邦政府之事。要明瞭。

二、讓渡物件。不北鐵。中東線。北鐵所有土地。林區。其他附帶事業。均應包含。況所有土地林區之評價。決不宜輕視。

一、蘇俄聯邦政府。算定北鐵讓渡價格。爲二億五千萬金留。是爲最後價格。

滿洲國大使代表。指摘反駁。聲明如左。

一、北鐵所有權。在蘇俄聯邦之事。斷難承諾。北鐵設在滿洲國之領土內。而屬俄滿兩國共同經營。蘇俄聯邦政府。所宜讓渡滿洲國者。不過蘇俄聯邦政府之北滿合辦權耳。

二、所云北鐵所有之土地。林區等之價格。此等土地林區。向來俄國帝制政府取自中國。即無償提供者。此因北鐵讓渡。即等物價。當爲問題。一括包含。特聲明之。絕對不可。

一、蘇俄主張價格。何太多額。而不合理。當今日北鐵。全失經濟價值。極端言之。其價值。殆絕無。況蘇俄於一九一九年。葛罕宣言。會表明北鐵提案之意思。今日蘇俄政府。即此意。繼續不可解。滿洲國。因既北鐵。合辦權讓渡。即俄滿兩國。今後友交關係。照政治的考慮。將北鐵讓渡價格。算定爲五千萬國幣代表。再述兩首反駁。大體代表本趣旨如左。

蘇俄聯邦代表主張。徵之事實。亦無根據。

兩國主張。大相異。殊到底難。以二回商議。議議。是日會議以學。決定各將其主張。

開寒。則照五日程。于午前七時二十分。由草山行邸發程。遊隨員板山。

島內日刊紙
携歸東京

久邇宮殿下。于草山御滯在中。臺覽島內各日刊紙。

滿洲國所啟要綱
五千萬圓最妥當

六日東京電。五日北鐵讓渡第四回商議。滿洲國代表關北滿鐵路利讓渡問題。啟蘇俄代表提議。要綱如左。

北鐵問題所關。鄂之蘇俄提議。似以北鐵。拔其一切財產。全屬其所有。北鐵及其財產。爲蘇俄所有之文句。北鐵所屬俄約文中。全然不見。從以爲蘇俄之言獨所有。而置中俄及蘇俄兩協定。未不以與中國(現在滿洲國)。互相平等。共同管理。利益均享。況今後三十年內。勢當無償全入滿洲國手中。今蘇俄所有權。有名無實。乃換之以求北鐵價格金額。斷不能容。蓋其所算。在水之國人民資產之費用。此乃帝制俄國。以北鐵爲極東侵略之具。純自軍事的。政治的見地。肆意濫開巨賦。此非責任欲使滿洲國負之。有常識之人。不理解。苟可以評俄國人民負擔建造之理由。要求莫大代價額。則羅馬洛本。及諸聯士奇當時。歷案紙常。使我滿洲國人民。福害數億留。如何處置。又革命後。蘇俄聯邦國內。滿洲俄民。私有財產。一切充公。滿洲國人民損害。又如何處理。更對我國國民日本。未發債務數億圓。又如何處理。蘇俄以北鐵財政狀態。

一、毛皮自然木蓋付掛刀一筒。一、生花 川水牛角浮舟一筒。一、番人人形一對。以上知事獻上。一烟心木製日本策筒。洋服策筒各一座。六雄市尹獻上。一、紅茶二打。三非會社獻上。一、屏東御休憩所竹之端作寫眞帖一册。一、臺灣製糖株式會社事業沿革概樣一册。以上臺灣製糖會社本山專務獻上。

高松宮殿下
二宮殿下
獻上品決定

宮殿下視隊高雄。野口高雄州知事等。獻上品決定如左。

一、毛皮自然木蓋付掛刀一筒。一、生花 川水牛角浮舟一筒。一、番人人形一對。以上知事獻上。一烟心木製日本策筒。洋服策筒各一座。六雄市尹獻上。一、紅茶二打。三非會社獻上。一、屏東御休憩所竹之端作寫眞帖一册。一、臺灣製糖株式會社事業沿革概樣一册。以上臺灣製糖會社本山專務獻上。

高松宮殿下
鷲鼻燈臺
在四重溪台覽蕃童遊戲

在鵝鑾鼻燈臺。五日午前十一時。艦。

二宮殿下
獻上品決定

宮殿下視隊高雄。野口高雄州知事等。獻上品決定如左。

一、毛皮自然木蓋付掛刀一筒。一、生花 川水牛角浮舟一筒。一、番人人形一對。以上知事獻上。一烟心木製日本策筒。洋服策筒各一座。六雄市尹獻上。一、紅茶二打。三非會社獻上。一、屏東御休憩所竹之端作寫眞帖一册。一、臺灣製糖株式會社事業沿革概樣一册。以上臺灣製糖會社本山專務獻上。

第二艦隊飛機
飛到高雄

五日朝入馬公第二艦隊所屬。高松宮殿下御乘艦。所有飛機。午前十時。四十分。飛到高雄市上空。盛放煙火。旋回機約十分間。向馬公方面而去。

小林司令官
視察錦水

小林聯合艦隊司令官一行六名。山非上海軍武官補。六日午前八時半。發高雄。觀察日本石油會社錦水製油場。按下午三時半。歸馬公。

久邇宮殿下
雨後駕臨淡水

督與河村本社社長。對手鼓技。至六時告畢。殿下御出發。七時抵草山行邸。

雨後駕臨
角板山

久邇宮殿下。初五降雨。午上渡臨。角板山。去六日午後六時頃。還臨臺北。

伏見宮殿下
久邇宮殿下

一、生花 川水牛角浮舟一筒。一、番人人形一對。野口知事獻上。一、烟心木製戸棚一筒。同文机一脚。同硯箱一筒。同文箱一筒。以上高雄市尹獻上。一、紅茶一打。三非會社獻上。一、屏東御休憩所竹之端作寫眞帖一册。一、臺灣製糖株式會社事業沿革概樣一册。以上臺灣製糖會社本山專務獻上。

久邇宮殿下
相差甚遠交涉不易成就

一、屏東御休憩所竹之端作寫眞帖一册。一、臺灣製糖株式會社事業沿革概樣一册。以上臺灣製糖會社本山專務獻上。

臺北商工協會
決定提案

假報臺北商工協會。議複參加全島實業大會。其出席者經已決定。嗣後採主催實業大會之基礎。

持多量阿片膏
臺中州警察

臺中州警察。街五一七番地飲食店業。陳阿然。年六十四。去四日午後二時頃。

臺北市官民合同
盛開艦隊歡迎會
招待士官五百名

臺北市官民合同第一艦隊歡迎會。五日午後三時。

同于鐵道旅館。定刻前。

小林聯合艦隊司令長官以下士官五百名。

臺南市牛馬車通行
分禁止與不可兩說
當局派員廣徵各方意見

臺南市內之牛馬車通行禁止與不可兩說。昨年度對於主要街道。雖一部施行。然市內人間。於該問題。有賛否兩論。至現下禁止區域。世界各國。皆認之標的。而吾等國民所諮詢且欣幸也。賛成之聲。如得聽悉。長途還航之苦。當局派員廣徵各方意見。

六堵炭鑛慘事詳報
尚九名在內未由救出
救出者五名生命危篤
救助員中有相繼倒地者

既報基隆郡七堵正濱炭礦。坑內瓦斯爆發慘事。死傷者。

高松宮殿下
駕臨鷲鑾鼻燈臺
在四重溪台覽蕃童遊戲

高松宮殿下。御臨鵝鑾鼻之際。高雄州知事。供台覽地方色澤原住之蕃童。唱歌遊戲。拉蕃人舞踏。十日午後七時半起。凡三十分。於四重溪公共浴場演藝。後庭演唱。以供台覽。現蕃手練習中。又出演蕃人。臨所々々公學校第三學年。以上男女各十五名。四重溪蕃童教育所第二學年。以上男十名。女十四名。地方蕃人男女各十五名。

第二艦隊樂隊
送放電音

第二艦隊入高雄港。軍樂隊。乘艦。乃三十五名。午前八時半。列東抵岸。向參拜臺南神社。見祭市內。該軍樂隊。下午六時。經臺南放送電音。演奏凡二時間。

小林司令官
視察錦水

小林聯合艦隊司令官一行六名。山非上海軍武官補。六日午前八時半。發高雄。觀察日本石油會社錦水製油場。按下午三時半。歸馬公方面而去。

服毒情死
故施雲舫氏子
現經蘇生

本年夏季登山。未於人背出國境。及隨於後。漸發加大。一四時以後近最大自然。二段落。身體。陳述昨日。午前九時。臺北基隆廳。警察官。臨場。檢視。一部。施以人工呼吸。及其他救護。手當。然未蘇生。仍於午後二時。死亡。

嘉電燈工夫
擅奪電球
被訴家宅侵入

嘉義市新富町。人苗卸。年近而立。爲嘉義電燈會社。工夫。去三日午前十一時。向同市北門町五丁目九十八番地。陳述。恒氏住宅檢電。不受家人承諾。擅自闖入樓上。奪取電球而去。

更寮民有志
爲苦年々水害
磋商移轉

臺南州東石郡六腳庄更寮。每年雨期。該地一帶住家浸水。人畜流失。及其他物品損害不鮮。者番。豪雨。亦仍受浸水之害。該地人。以家宅侵入。訴請。被察署。同當業檢驗。做。雖人家深厚皮。氏宅上。移轉。附近最高。地住民。去五日後場。損害來賀。期米參落。蓬萊米場門中。

費消公金
書記送檢察

嘉南州東石郡六腳庄過溝。水利組合。金百十一圓。八十二錢。內金五十八圓六十二錢。爲係公金。業群。轉車一臺。及前市。白金町。林楓傳。自轉車一臺。歸家後。每臺只金八圓。賣與竹子腳人鄭楠。及鹿草人吳邊順。同後。被當區偵知。日前被東石郡司法係檢察取調。連人帝。文賓交。

濕穀出芽
蓬萊米續落
現物破七圓

本月來北部連一米。方處登。面積日陸甫。不論。刈與未刈。穀多出芽。據各地土壌間所查。出芽一割蓬萊。約有一成。不出芽者亦。穀約有一成。不出芽者亦。去五日後場。期米參落。蓬萊米場門中。

金塊走私上告
五日高等法院開廷
按來十二日堂議

昨年七八月。臺北基隆廳。警官。市金塊走私事件破獲。北。署拘審月餘。解送臺北地方法院究治。關係者四十三名中。被告體刑者六名。詞。金者數名。陸軍。執行猶。未結之間。五六月中。又有臺北市富田町租。水產外五六名。復再關法走。

臺南市牛馬車通行
分禁止與不可兩說
當局派員廣徵各方意見

臺南市內之牛馬車通行禁止與不可兩說。昨年度對於主要街道。雖一部施行。然市內人間。於該問題。有賛否兩論。至現下禁止區域。世界各國。皆認之標的。而吾等國民所諮詢且欣幸也。賛成之聲。如得聽悉。長途還航之苦。當局派員廣徵各方意見。

海軍々樂隊
演奏盛況

臺北市役所主催。第一艦隊海軍樂隊演奏。去五日晚於新公園。公場。定刻前。聚集陸續。參集。場內無立錐餘地。約一萬餘人。首先高松宮殿下以下。各員。入場。山高松宮殿下。御指揮。演奏。同行云。

幣原總長
進講臺灣歷史

久邇宮殿下。去五日午前十時四十分。在草山御泊所。聽取幣原帝大總長。進講臺灣歷史。次觀陳列之草花。魚類。再山總長。詳細說明。

臺北市牛馬車通行
分禁止與不可兩說
當局派員廣徵各方意見

臺北市內之牛馬車通行禁止與不可兩說。昨年度對於主要街道。雖一部施行。然市內人間。於該問題。有賛否兩論。至現下禁止區域。世界各國。皆認之標的。而吾等國民所諮詢且欣幸也。賛成之聲。如得聽悉。長途還航之苦。當局派員廣徵各方意見。

臺北市官民合同
盛開艦隊歡迎會
招待士官五百名

臺北市官民合同第一艦隊歡迎會。五日午後三時。同于鐵道旅館。定刻前。小林聯合艦隊司令長官以下士官五百名。

臺北市官民合同
盛開艦隊歡迎會
招待士官五百名

臺北市官民合同第一艦隊歡迎會。五日午後三時。同于鐵道旅館。定刻前。小林聯合艦隊司令長官以下士官五百名。

臺北商工協會
決定提案

假報臺北商工協會。議複參加全島實業大會。其出席者經已決定。嗣後採主催實業大會之基礎。

持多量阿片膏
臺中州警察

臺中州警察。街五一七番地飲食店業。陳阿然。年六十四。去四日午後二時頃。

臺北商工協會
決定提案

假報臺北商工協會。議複參加全島實業大會。其出席者經已決定。嗣後採主催實業大會之基礎。

持多量阿片膏
臺中州警察

臺中州警察。街五一七番地飲食店業。陳阿然。年六十四。去四日午後二時頃。

久邇宮殿下
雨後駕臨淡水

督與河村本社社長。對手鼓技。至六時告畢。殿下御出發。七時抵草山行邸。

雨後駕臨
角板山

久邇宮殿下。初五降雨。午上渡臨。角板山。去六日午後六時頃。還臨臺北。

久邇宮殿下
雨後駕臨淡水

督與河村本社社長。對手鼓技。至六時告畢。殿下御出發。七時抵草山行邸。

雨後駕臨
角板山

久邇宮殿下。初五降雨。午上渡臨。角板山。去六日午後六時頃。還臨臺北。

蘇俄非友誼態度
我外務局慎重

六日東京電。北鐵讓渡交涉。因蘇俄非現實的提案。果無解決。有意識決裂之意味。蘇俄如斯非實際的態度。極生疑惑的。略已判明。外務當局。大爲憤慨。所談如左。

一、蘇俄代表。突然變表其對只如所謂變更之事。是。蘇俄一流之策謀戰術。據自宣傳北鐵之現實價值。

二、蘇俄使滿洲國。乡鎮買收。

三、蘇俄聯邦。日與美國之間。有承認問題。一方與美國之間。未交涉通商復活。其國際關係。勢頗好轉。即欲所決英美間此等難題。使正國立場。世勢以其後援。還英合論。謀本問題。有利自國。

蘇俄聯邦代表主張。徵之事實。亦無根據。

兩國主張。大相異。殊到底難。以二回商議議議。是日會議以學。決定各將其主張。

滿洲國所啟要綱
五千萬圓最妥當

六日東京電。五日北鐵讓渡第四回商議。滿洲國代表關北滿鐵路利讓渡問題。啟蘇俄代表提議。要綱如左。

北鐵問題所關。鄂之蘇俄提議。似以北鐵。拔其一切財產。全屬其所有。北鐵及其財產。爲蘇俄所有之文句。北鐵所屬俄約文中。全然不見。從以爲蘇俄之言獨所有。而置中俄及蘇俄兩協定。未不以與中國(現在滿洲國)。互相平等。共同管理。利益均享。況今後三十年內。勢當無償全入滿洲國手中。今蘇俄所有權。有名無實。乃換之以求北鐵價格金額。斷不能容。蓋其所算。在水之國人民資產之費用。此乃帝制俄國。以北鐵爲極東侵略之具。純自軍事的。政治的見地。肆意濫開巨賦。此非責任欲使滿洲國負之。有常識之人。不理解。苟可以評俄國人民負擔建造之理由。要求莫大代價額。則羅馬洛本。及諸聯士奇當時。歷案紙常。使我滿洲國人民。福害數億留。如何處置。又革命後。蘇俄聯邦國內。滿洲俄民。私有財產。一切充公。滿洲國人民損害。又如何處理。更對我國國民日本。未發債務數億圓。又如何處理。蘇俄以北鐵財政狀態。

六堵炭鑛慘事詳報
尚九名在內未由救出
救出者五名生命危篤
救助員中有相繼倒地者

既報基隆郡七堵正濱炭礦。坑內瓦斯爆發慘事。死傷者。

臺南市牛馬車通行
分禁止與不可兩說
當局派員廣徵各方意見

臺南市內之牛馬車通行禁止與不可兩說。昨年度對於主要街道。雖一部施行。然市內人間。於該問題。有賛否兩論。至現下禁止區域。世界各國。皆認之標的。而吾等國民所諮詢且欣幸也。賛成之聲。如得聽悉。長途還航之苦。當局派員廣徵各方意見。

臺北市官民合同
盛開艦隊歡迎會
招待士官五百名

臺北市官民合同第一艦隊歡迎會。五日午後三時。同于鐵道旅館。定刻前。小林聯合艦隊司令長官以下士官五百名。

臺北商工協會
決定提案

假報臺北商工協會。議複參加全島實業大會。其出席者經已決定。嗣後採主催實業大會之基礎。

持多量阿片膏
臺中州警察

臺中州警察。街五一七番地飲食店業。陳阿然。年六十四。去四日午後二時頃。

久邇宮殿下
雨後駕臨淡水

督與河村本社社長。對手鼓技。至六時告畢。殿下御出發。七時抵草山行邸。

雨後駕臨
角板山

久邇宮殿下。初五降雨。午上渡臨。角板山。去六日午後六時頃。還臨臺北。

蘇俄非友誼態度
我外務局慎重

六日東京電。北鐵讓渡交涉。因蘇俄非現實的提案。果無解決。有意識決裂之意味。蘇俄如斯非實際的態度。極生疑惑的。略已判明。外務當局。大爲憤慨。所談如左。

一、蘇俄代表。突然變表其對只如所謂變更之事。是。蘇俄一流之策謀戰術。據自宣傳北鐵之現實價值。

二、蘇俄使滿洲國。乡鎮買收。

三、蘇俄聯邦。日與美國之間。有承認問題。一方與美國之間。未交涉通商復活。其國際關係。勢頗好轉。即欲所決英美間此等難題。使正國立場。世勢以其後援。還英合論。謀本問題。有利自國。

蘇俄聯邦代表主張。徵之事實。亦無根據。

兩國主張。大相異。殊到底難。以二回商議議議。是日會議以學。決定各將其主張。

滿洲國所啟要綱
五千萬圓最妥當

六日東京電。五日北鐵讓渡第四回商議。滿洲國代表關北滿鐵路利讓渡問題。啟蘇俄代表提議。要綱如左。

北鐵問題所關。鄂之蘇俄提議。似以北鐵。拔其一切財產。全屬其所有。北鐵及其財產。爲蘇俄所有之文句。北鐵所屬俄約文中。全然不見。從以爲蘇俄之言獨所有。而置中俄及蘇俄兩協定。未不以與中國(現在滿洲國)。互相平等。共同管理。利益均享。況今後三十年內。勢當無償全入滿洲國手中。今蘇俄所有權。有名無實。乃換之以求北鐵價格金額。斷不能容。蓋其所算。在水之國人民資產之費用。此乃帝制俄國。以北鐵爲極東侵略之具。純自軍事的。政治的見地。肆意濫開巨賦。此非責任欲使滿洲國負之。有常識之人。不理解。苟可以評俄國人民負擔建造之理由。要求莫大代價額。則羅馬洛本。及諸聯士奇當時。歷案紙常。使我滿洲國人民。福害數億留。如何處置。又革命後。蘇俄聯邦國內。滿洲俄民。私有財產。一切充公。滿洲國人民損害。又如何處理。更對我國國民日本。未發債務數億圓。又如何處理。蘇俄以北鐵財政狀態。

大甲
沿途分配

麥酒會社。去七月一日實施。大甲酒小賣人組合。區。係自以。樂隊參先。次。樂隊。次。人力車。次。人參與宣傳。及宣傳隊。沿途分配。

瑞芳
熱心教育

基隆郡瑞芳公學校。校九分。教員。所員。水來開知。乃迫。葉宜蓮整理。葉不聽。開被水災罹災。品所偵知。組告郡當局。葉立被司。法官召喚到來。一飢自百不堪。對永島司法。哀求許。其時費消金額。鉅。法官許之。乃將一件文書。送交于檢察局云々。

恩賜診療

萊北州恩賜診療團。自來九日午前八時。於文山郡新店庄。宿泊。午後。內埔。於內埔公學校。診療。後。轉。大坪頂。於大坪頂公學校。診療。後。轉。深坑。於深坑公學校。診療。後。轉。石碇。於石碇公學校。診療。後。轉。平溪。於平溪公學校。診療。後。轉。十分。於十分公學校。診療。後。轉。瑞芳。於瑞芳公學校。診療。後。轉。金瓜石。於金瓜石公學校。診療。後。轉。基隆。於基隆公學校。診療。後。轉。八堵。於八堵公學校。診療。後。轉。七堵。於七堵公學校。診療。後。轉。暖暖。於暖暖公學校。診療。後。轉。汐止。於汐止公學校。診療。後。轉。南港。於南港公學校。診療。後。轉。松山。於松山公學校。診療。後。轉。錫口。於錫口公學校。診療。後。轉。景美。於景美公學校。診療。後。轉。新店。於新店公學校。診療。後。轉。文山。於文山公學校。診療。後。轉。深坑。於深坑公學校。診療。後。轉。石碇。於石碇公學校。診療。後。轉。平溪。於平溪公學校。診療。後。轉。十分。於十分公學校。診療。後。轉。瑞芳。於瑞芳公學校。診療。後。轉。金瓜石。於金瓜石公學校。診療。後。轉。基隆。於基隆公學校。診療。後。轉。八堵。於八堵公學校。診療。後。轉。七堵。於七堵公學校。診療。後。轉。暖暖。於暖暖公學校。診療。後。轉。汐止。於汐止公學校。診療。後。轉。南港。於南港公學校。診療。後。轉。松山。於松山公學校。診療。後。轉。錫口。於錫口公學校。診療。後。轉。景美。於景美公學校。診療。後。轉。新店。於新店公學校。診療。後。轉。文山。於文山公學校。診療。後。轉。

電力增需

萊北電力會社新店營業所區內。實力近要。看日見增加。在所員一名。大加活躍。設置川流低希望增設。所員歡迎。以期諸客之便云。

照會自殺者
高署忙個不了

四日午後六時頃。臺義警。

巡廻圖書

月四日。山線。宿舍巡廻。依例將托巡廻書百餘册。於文山役所。多數愛書家來有意之圖物。直從於郡先供覽。供覽。時。昨順大安溪在住民。及小公學校。代表。與帝國陸軍相。呼應。克爲顯揚國威于宇內。築成帝國今日之地步。實有大功。乃我等帝國臣民均有恩謝感激之至。殊如我海軍。山嶽美文化模倣時代般發。而建設城日

文山
巡廻圖書

月四日。山線。宿舍巡廻。依例將托巡廻書百餘册。於文山役所。多數愛書家來有意之圖物。直從於郡先供覽。供覽。時。昨順大安溪在住民。及小公學校。代表。與帝國陸軍相。呼應。克爲顯揚國威于宇內。築成帝國今日之地步。實有大功。乃我等帝國臣民均有恩謝感激之至。殊如我海軍。山嶽美文化模倣時代般發。而建設城日

女生旅行

化商女生二年上九名。引。

代表參會

北部二十五日。

北部

麥酒招待

北部二十五日。

臺南連絡

臺南連絡。

影化

遠藝件數

屠殺頭數

入

是非々

全完備設

ベンジン・クリーニング並に
西洋洗ひ・染色洗張
新舎クリーニング特許社
電北二局一四三六番

全完備設

ベンジン・クリーニング並に
西洋洗ひ・染色洗張
一切見積
日新舎
電北二局一七〇番

特許
ハガキ
(一枚十錠)
高級みやげ 内地みやげに
末吉山金堂
北川原町二

新しい安い正確な記憶術
お名前は
田中商店
北川町二(電話元四二番)

販賣元
桐田商會
北四町二六(電話六番)

片面印刷
日光堂
時計
店
北新町一丁目
電話七五九二番

◎中元大贈出し
城山食料品店
北川本町

ダンタン
減の妙薬
滋養強壮
宿生堂薬房
大阪市東区
二丁目支店

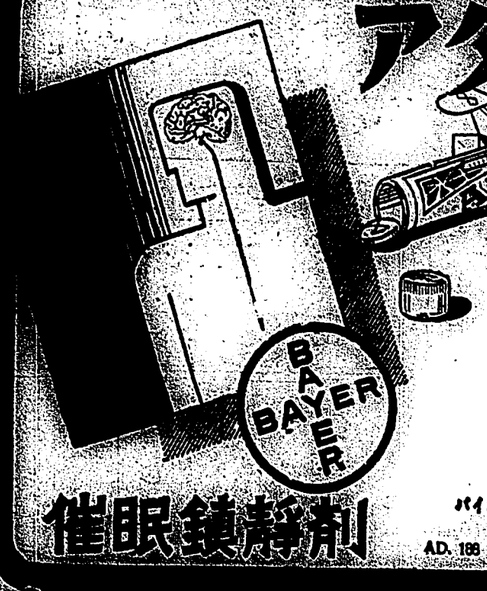
花も實もある
御進物
これならきっと
先様で喜ばれます

品種	價格
一號(九種入)	三・三〇
二號(七種入)	二・二〇
三號(五種入)	一・五〇
四號(三種入)	一・〇〇

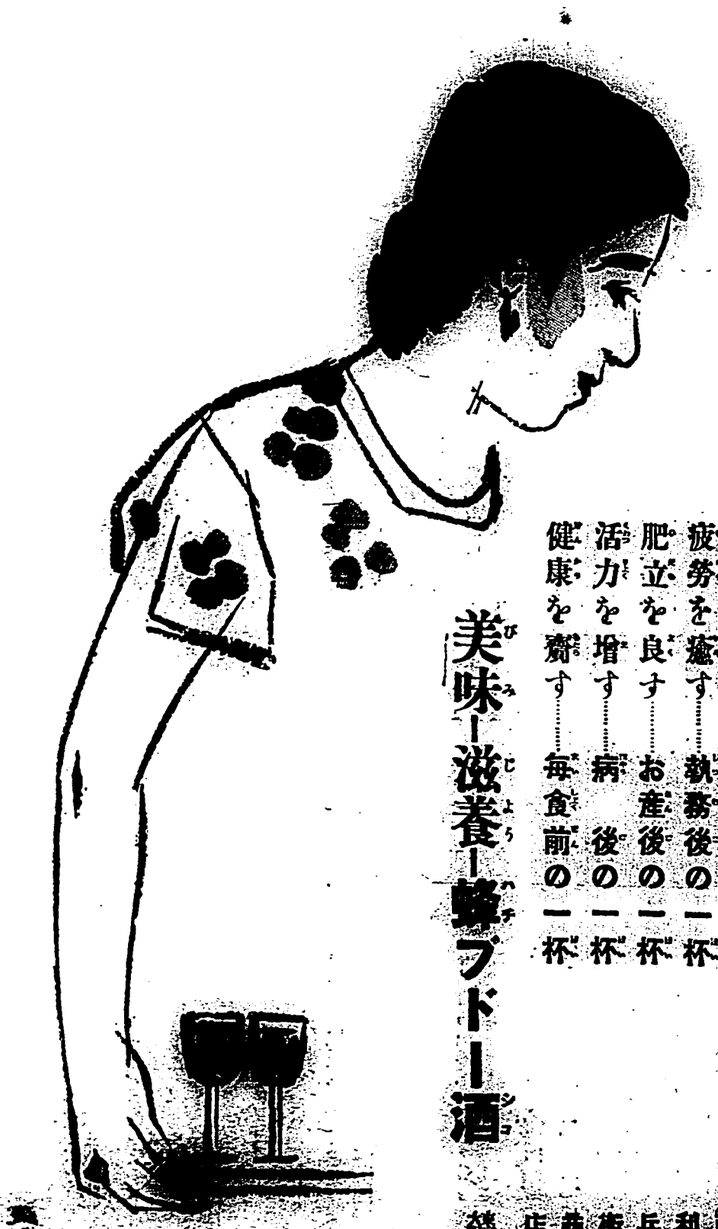
御近所の化粧品店で貳一貳羽の節は左記へ御用命を願ひ上げます
大阪市東區南久寶寺町三丁目
伊東胡蝶園大阪支店
電・船場二三八五

M-20

毎日一滴
丸モ井のキリメン
御家庭用強力殺菌剤



アグリン
ルエンバイエル製リクアー
醫藥バイエル製
神經衰弱 不眠症
心悸亢進症 特效
無味無臭 服用容易
副作用 習慣性絶無
30錠(0.1) ¥1.40
10錠(〃) ¥0.60
説明書進呈
BAYER
催眠鎮靜劑
バイエル・マイステルルテウス薬品合名会社
神戸局第八番函一〇七番
AD. 188 B



蜂ブドー酒
効果一〇〇パーセント
食慾を増す……毎食前の一杯
安眠を促す……就寢前の一杯
疲勞を癒す……執務後の一杯
肥立を良す……お産後の一杯
活力を増す……病後の一杯
健康を齎す……毎食前の一杯
美味滋養 蜂ブドー酒
醫學博士 近藤利兵衛 薦
蜂印葡萄酒株式會社

ユウトウノ
アヂガスル
グリコ

トラホーム 結膜炎 眼瞼炎 眼病治療に 最も新しく効く
この眼藥です
(特許第一〇八八八號)
(實用新案第一〇八八八號)
(意匠登録第一〇八八八號)
(商標登録第一〇八八八號)
第一製藥株式會社

専賣品として新鮮な
ユニオンビールが參りましたから
不相變御愛飲の程御願申上げます
ユニオンビール
中元・暑中の
御贈答用好適品!!

社會教育振興の重要性
臺灣の現狀に省みたい
（二）

初等教育及び中等教育界に於ける最近の趨勢は著しく學校教育偏重の弊に陷つて來た。初等教育が社會教育の母體となつて、初等教育に於ける教育の普及徹底を圖ることは、社會教育の振興上極めて必要なことである。

昭和八年七月七日

社會教育は學校教育と相俟つて國民教育の完成を期すべきものであるが、其の目的を充分に達成せしめんが爲めには、學校教育と社會教育とは、互に其の特質を發揮して、相提携し相補ひ、以て國民教育の徹底を圖るべきである。

學校教育は、一定の年齢に在る兒童を、一定の場所に集めて、一定の教育課程に從つて、一定の教育方法によつて、一定の教育目的を達成するものであつて、其の教育の範圍は、極めて狹く、其の教育の方法は、極めて形式的であるのを免れない。

之に反して社會教育は、學校教育の如く、一定の年齢に在る兒童を、一定の場所に集めて、一定の教育課程に從つて、一定の教育方法によつて、一定の教育目的を達成するものではなく、其の教育の範圍は極めて廣く、其の教育の方法は極めて多樣であつて、學校教育の如く、形式的でなく、自由であり、且つ其の教育の目的

◇涼……味……◇

横有恒氏一行の北合歓山踏破の際四山荘から雪渓山方面を望んでの雪渓を撮つたもの

馬公街は沸返る
元気に充ち満た
第二艦隊将兵の上陸で

臺南州の御警衛豫行演習
六日夕までに全部終了
御行列自動車
豫行演習

【臺南電話】臺南州警務部では既報の通り四日より六日まで三日間に亘り管下各州郡の御警衛豫行演習を行ふ事になつたが高雄市、臺南市の分は八日午前八時三十分臺南新驛發八時四十一分高雄驛着、午前九時三十分發山線經由十一時五十七分臺南驛着を以つて終り、恒春郡管内は九日午前八時發、州廳着同郡に移り午後三時發州廳着更に移駕に向け出發五時發州廳着の豫定である

高雄州からの
艦隊員贈呈品
數々の臺灣物産を

【高雄電話】高雄州知事からの宮殿下御附武官上野伯爵、高雄市長からの有栖川宮殿下、伏見宮殿下御附武官、末次司令長官、松永参謀長等への贈呈品を左の如く決定發表をみた

贈呈先　贈呈品
第二艦隊司令長官　高雄州知事
同　一、活花用水牛角架　一個
同　一、普通人形　一個
同　一、歷史繪附硯箱　一個
同　一、蝴蝶蘭鉢植　二鉢
上野伯爵　高雄州知事
一、活花用水牛角架　一個
一、普通人形　一個
御附武官　高雄州
一、銀製竹筏置物　一個（臺南州知事より）
一、花瓶二個（臺南市尹より）
一、竹製煙草セット一個
一、煙草花瓶一個（臺南市尹より）
一、菓子盛一個
お附武官供奉將校少佐への土産品
一、銀製竹筏置物一個（臺南州知事より）
一、竹製煙草セット一個
一、菓子盛一個
一、銀製一個（臺南市尹より）

山内司令官
第二艦隊幹部を招待
盛大な晩餐会を開く

【馬公六日發電】六日午後六時から山内馬公警備府司令官は第二艦隊司令長官、市村、六戰隊司令官、末次、上第二水雷戰隊司令官、中村第二艦隊參謀長、谷本（通信）、深水（機關）兩參謀長、吉岡（軍醫）、水戸（加古）、岡田（球磨）、池田（夕張）、笹川第二艦隊副官、山本（鹿島）、大熊（練習）兩艦副官、非番一名、計十三名を水雷戰隊司令部に招待晩餐會を開いた

海軍軍樂隊
高雄第二小で
十一日夜演奏

【高雄電話】第二艦隊入港を機會に高雄市では海軍軍樂隊の演奏を艦隊に續き十一日午後七時から第二小學校講堂で開催する筈になつた

艦隊入港で
高雄の宿屋大拂底
四日割當を終る

【高雄電話】高雄州内の艦隊乘組者の寄港を控へ艦隊入港中の艦船の割當其の他に就て協議を行つた結果、警備中は市内の艦船關係者を艦隊に隨從する者に決定、宮殿下乘艦の高雄寄港する中川艦長以下の關係官に指定、州廳官舍其他に夫々分宿する筈になつてゐるので二艦隊行者は其數多少の不便は免れないだらうが此際艦隊關係者の一應として忍んで貰ひたいと市當局では話してゐる、來着の新聞記者、寫眞班には市當局の配意に依り鹽水田館を提供する筈になつた

艦隊員歡迎の
休憩所を設備

高雄市各所に入港中の艦隊員休憩所を設け茶菓の接待をなすべく準備を進めてゐる

高雄州からの
艦隊員贈呈品
數々の臺灣物産を

高雄州知事からの宮殿下御附武官上野伯爵、高雄市長からの有栖川宮殿下、伏見宮殿下御附武官、末次司令長官、松永参謀長等への贈呈品を左の如く決定發表をみた

贈呈先　贈呈品
第二艦隊司令長官　高雄州知事
同　一、活花用水牛角架　一個
同　一、普通人形　一個
同　一、歷史繪附硯箱　一個
同　一、蝴蝶蘭鉢植　二鉢
上野伯爵　高雄州知事
一、活花用水牛角架　一個
一、普通人形　一個
御附武官　高雄州
一、銀製竹筏置物一個（臺南州知事より）
一、花瓶二個（臺南市尹より）
一、竹製煙草セット一個
一、菓子盛一個
お附武官供奉將校少佐への土産品
一、銀製竹筏置物一個（臺南州知事より）

休憩
昨日の雨に驚りした艦隊は明る朝だしいがとやら發の山獄に霧立ちこめたしに艦と艦との間隔が殊に狹いが不安な間の警戒が厳重を加へてゐる

踏未人前
今夜の歡迎場は北合歓の東南山麓だ十一時十五分名林で案内役の人で行かないので指日間に出て

大タロコの輪廓
寒さにかじかんだ手を
火に溫めつつ原稿を書く
（八）

に隨つて右は臺中州である稻本がおだやかしい、能率さへ上はつて來た艦隊長は「雪が近いそうなら歸駐する方が安全だとの決斷も出たがもうかしく降り通すと聞れ道を踏み外すことになつた

進み
左手前に入ると雪渓と四峯人の峯合がニヶ所つかつた處に來てゐた三人の一人を引出して記念寫眞をはじめ都二時間を此處で過し、三時雨止むを待つて出發する、途中には俗稱「生命殺し」と言はれる險路いらくさが發生してゐるので雨後ビリ〳〵いふ處に逆も歸駐するの方が安全だとの決斷

枕木
の峯合がニヶ所つかつた處に來てゐた三人の一人を引出して記念寫眞をはじめ都二時間を此處で過し、三時雨止むを待つて出發する、途中には俗稱「生命殺し」と言はれる險路いらくさが發生してゐるので雨後ビリ〳〵いふ處に逆も歸駐するの方が安全だとの決斷

新營郡下の
國旗愛護運動
篤志の本島人から
國旗購入費を寄贈

【臺南電話】臺南州新營郡では昨年二月二日の紀元節を期して國旗掲揚の勵行を期し國旗愛護運動を起し國旗の敬重觀念の徹底につき從來に於ても國旗の掲揚に關し各種の方法を講じ來つたが尚ほ一般に於ては國旗に對し冒瀆に亘る所があつたので郡下に於ては國旗の本島人に對する觀念向上せしめ殊に學校生徒兒童の國旗觀念の涵養に資する爲め國旗購入費を寄贈せしめ之を各學校に分配し國旗購入費を寄贈せしめ之を各學校に分配し國旗愛護運動を起すことゝなつた

多年懸案の
宜蘭女學校
父兄大會を開いて
具體的打合を爲す

【宜蘭電話】宜蘭街に於ける女學校設置問題は宜蘭郡下民多年の懸案であり關係となく關心されたものであるがその後これが實現については種々曲折して來たが今回宜蘭郡下父兄有志數十名參集の上協議打合をなすこととなつた

臺南州の
獻上品、土産品
銀製竹筏其の他數種

【臺南電話】臺南州知事より獻上品及び關主産品は左の通り決定した

伏見宮殿下への獻上品
一、臺灣一號（檜、蘭心木、蛇木材）
一、臺灣製竹筏置物一
一、臺灣製鉢十個（臺南州知事より）
一、時計草ショップ二打（臺南市尹より）
一、蛇木製文机一（臺南市尹より）
一、時計草ショップ二打（臺南市尹より）
上野伯爵へのお土産品
一、銀製竹筏置物一個（臺南州知事より）
一、蛇木製文机一（臺南市尹より）
一、時計草ショップ二打（臺南市尹より）
上野伯爵へのお土産品

【宜蘭電話】橫有恒氏二行の蒼來北峰に於ける南面の第四露營地、白いのが天幕

汐止公學校
七夕祭擧行

臺北州七星郡汐止公學校は去年七月七日全校の生徒を集め同校庭に於て七夕祭を擧行し一般父兄の參觀を慫慂したので今年も同日午後八時より二時間盛大に擧行する

國語普及研究
會開催

【臺南電話】臺南州教育部主催國語普及研究會は十二日より五日間に亘り臺南州内の國語教師を集め各學校に於て國語教授の研究會を開催するが出席者は郡下各國語講習所の講師及び主任者は郡下各國語講習所の講師及び主任者は郡下各國語講習所の講師及び主任

ラヂオ六甲

今日の番組

臺北(AK)　周波 866
臺南(BK)　周波 822

午前の部

【六・〇〇】朝の挨拶(ラヂオ體操)(入替)本日のお天氣のお知らせ臺北測候所發表
【八・〇〇】(生國氣象通報(東京))
【九・三〇】家庭百科(音二夜叉)(夜叉)これは失禮しました、主人がおさけ飲が好きなので
【一〇・〇〇】家庭料理獻立(金村カネ發表)(一)鯛の酢ものニ(二)なまりの色紙流し
【一二・〇〇】日用品市價發表(臺北市西門町)臺北市西門町發表、臺北市西門町發表
【一二・一五】正午の時報(入氣の歌謠)(臺北のみ)臺北測候所發表

午後の部

【〇・〇一】實況中繼(野球ニュース)
【六・〇〇】子供の時間(童話不思議な玉水田優夫)
【六・三〇】講演(古代交通史植民史の一節としての日本建國始末(その一)山下芳一)
【七・〇〇】二山下芳一
【七・〇〇】英語講座(第三十課)(臺北のみ)吉見猛
【七・二〇】ラヂオ・ドラマ(現代、所謂探偵劇)(東京郊外閑靜住宅、配役(探偵)田東作中山梁郎、妻およね(女)村田東美子、お徳、娘およね(女)村田東美子、おとくの新婚、佐久間慶玉井榮、無頼漢谷村盛助伊賀芳之輔、隣人伊澤六輔山田昌夫、近所の女房おもと川島よし子、家政婦しげ西村すみ子、新聞社久保時夫)
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】映畫物語(臺北のみ)一島の娘、二說明ナンセンス玉井潤、作家指揮(臺北のみ)一新たき、二說明、三ラヂオ・ストーリー、そこそこ、三臺北鳥、四米山梁月
【八・三二】音曲俚諺(夜八・三二)臺南のみ)千葉琴月
【九・一〇】氣象通報臺北測候所發表(入臺北ニュース(臺北)八實況新報ニュース(臺北)八實況(臺南)編輯ニュース(臺北)八臺北市公示價格知水項(入明日のプログラムの發表)

大印滋養糖
乳酸
のみ易く消化よく滋養分を與へます
不消化になるのを防ぐ犬印滋養糖
取扱所

ナンコール軟膏
婦人良藥
中將湯
CHUJORO

痔疾
痔核

夜間の部

【六・〇〇】子供の時間(童話不思議な玉水田優夫)
【六・三〇】講演(古代交通史植民史の一節としての日本建國始末(その二)山下芳一)
【七・〇〇】英語講座(第三十課)(臺北のみ)吉見猛
【七・二〇】ラヂオ・ドラマ(現代、所謂探偵劇)(東京郊外閑靜住宅、配役(探偵)田東作中山梁郎、妻およね(女)村田東美子、お徳、娘およね(女)村田東美子、おとくの新婚、佐久間慶玉井榮、無頼漢谷村盛助伊賀芳之輔、隣人伊澤六輔山田昌夫、近所の女房おもと川島よし子、家政婦しげ西村すみ子、新聞社久保時夫)
【八・三〇】時報(東京)
【八・三一】映畫物語(臺北のみ)一島の娘、二說明ナンセンス玉井潤、作家指揮(臺北のみ)一新たき、二說明、三ラヂオ・ストーリー、そこそこ、三臺北鳥、四米山梁月
【八・三二】音曲俚諺(夜八・三二)臺南のみ)千葉琴月
【九・一〇】氣象通報臺北測候所發表(入臺北ニュース(臺北)八實況新報ニュース(臺北)八實況(臺南)編輯ニュース(臺北)八臺北市公示價格知水項(入明日のプログラムの發表)

痔疾
痔核

親なるが故一の悲話

彼の女の父(臺一幕)

ラヂオ
オチマラド

時　現代七夜・午時七夜
所　東京郊外　柳田東作宅

(登場人物及配役)柳田東作(中山梁郎)(娘およね)村田おとの(新婚)(入仲人)伊澤六輔(山田玉井榮、無頼漢谷村盛助)伊賀芳之輔(新聞社)久保時夫

(幕開)娘およねの結婚式の當日の朝、東作は(入仲人)伊澤六輔(山田玉井榮、無頼漢谷村盛助)伊賀芳之輔(新聞社)久保時夫(入新聞社)の面會を謝絶して、(入仲人)伊澤六輔(山田玉井榮、無頼漢谷村盛助)伊賀芳之輔(新聞社)久保時夫(入新聞社)の面會を謝絶して、

不思議な玉
水田敏夫

講演　夕六時三十分

古代交通史植民史の一節としての日本建國始末

—臺北—　山下芳一

山下氏は國學院大學出身、その後東京帝國大學及慶應大に學んで文學を修めたが、大阪朝日、同毎日、立命館等の講師をして來たが、今般の九州の新設は、日本の古代史を研究された結果、日本の大和朝廷を中心とする日本民族の出來、古代の大和朝廷を中心とする民族の移動、其他の歴史を考察し、其時代と二日間講演のものである。

映畫物語

臺北のみ(夜八・三二)

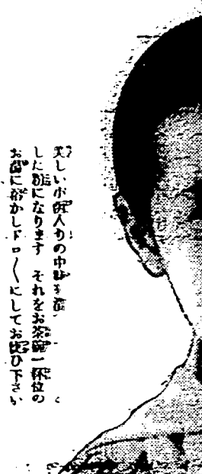
A島の娘

玉井潤

これは我國獨特の探偵作家、佐々木俊一作品になる一世を風靡した小説を主題歌とした映畫物語。

ハワ島でそだては、船十六歳ところが、人目忍んで、まと一夜

とゐふ處實在な男の子がありました。お父さんは一郎さんがまだ幼い時に亡くなり、やさしいお母さん一人なのでした。そのお母さんが病氣になり、もう助かりさうもなくなつたある晩のことでした一郎さんが一人ご枕邊にゐてるますと、默かに一郎さんを呼ぶのでした。後には白髪の老人が一郎さんを見ながら立つてゐました。白髪の老人は一郎こんな夜更けに何の用があつて一郎さんの家へ來たのでせう



日本製な一らう一回分
洋裝や少女方な二回分
一週一度が標準です

昔から七夕に髪を洗ふと美人になれる　といふ云ひ傳へがございます
髪洗ひなら　お髪の艶が目立つて栄えて　サッパリとした美しさが保てる　花王シャンプーに限ります
美しい髪人の中まで
した髪になります　それをお忘れ一杯位の
お髪にがかしドロ〜にしてお使ひ下さい
書留郵便にてお送り下さい・花王の文字に御注意下さい

高級ビール
新カスケード
ひこり飲むには勿体ない味！

講演

夕六時三十分

古代交通史植民史の一節としての日本建國始末

—臺北—　山下芳一

とゐふ處實在な男の子がありました。お父さんは一郎さんがまだ幼い時に亡くなり、やさしいお母さん一人なのでした。そのお母さんが病氣になり、もう助かりさうもなくなつたある晩のことでした一郎さんが一人ご枕邊にゐてるますと、默かに一郎さんを呼ぶのでした。後には白髪の老人が一郎さんを見ながら立つてゐました。白髪の老人は一郎こんな夜更けに何の用があつて一郎さんの家へ來たのでせう

映畫物語

臺北のみ(夜八・三二)

A島の娘

玉井潤

これは我國獨特の探偵作家、佐々木俊一作品になる一世を風靡した小説を主題歌とした映畫物語。

ハワ島でそだては、船十六歳

音曲俚諺

(夜八・三二)臺南のみ)千葉琴月

一、笠松峠　曲調(新)ちどり
二、うた譯　イ、うすみ
ハ、潤吉に、貴く主實の現ひして
新婚さわたる門に、月影ら
ら、ぬ、はや宮居を、隠かしこ
ろ、うそとこそこと
ハ、うそと誠の二重川、だまされぬ氣でだまされて、夫は野となれ山となれ、引かおもひは君ゆゑながらは、三笠山の、節の中、こころのとけあふ、人の夜し
四、米山節
米山節は越後の米山地方で行はれる民謡で、古くから江戸に傳はつて居たが、日清戰爭後從軍者から一般に流行した。

B說明ナンセンス

一、笠松峠　曲調(新)ちどり
二、うた譯　イ、うすみ
ハ、潤吉に、貴く主實の現ひして
新婚さわたる門に、月影ら
ら、ぬ、はや宮居を、隠かしこ
ろ、うそとこそこと
ハ、うそと誠の二重川、だまされぬ氣でだまされて、夫は野となれ山となれ、引かおもひは君ゆゑながらは、三笠山の、節の中、こころのとけあふ、人の夜し
四、米山節
米山節は越後の米山地方で行はれる民謡で、古くから江戸に傳はつて居たが、日清戰爭後從軍者から一般に流行した。

五、博多節
六、木挽子供繪獻立

家庭料理獻立

午前十時十分(臺北)
金村カネ發表

▼鯛の洗ひ(六人分)
鯛六百瓦、白蒟一本、わさび一本、醬油少量
▼なまりの色紙流し
なまり四一本、三葉一束、玉子一個、砂糖、鹽醬油、酒各適量

女中

求職一件一回　臺北市表町一丁目七番地
其他一回　臺南市末廣町一丁目七番地
匠名

社員

招募有志(男)
本島人經營日用雜貨商
夜間部設置

讓店

店主事業ノ都合ニ依リ左記ノ店舗ヲ讓渡シ度キ希望ニ付御申込ノ方ハ當方ニ來談アリ度シ
記
一、臺北市本町二丁目三十六番地
一、臺北市本町二丁目三十七番地
一、臺北市本町二丁目三十八番地
一、臺北市本町二丁目三十九番地
一、臺北市本町二丁目四十番地
一、臺北市本町二丁目四十一番地
一、臺北市本町二丁目四十二番地
一、臺北市本町二丁目四十三番地
一、臺北市本町二丁目四十四番地
一、臺北市本町二丁目四十五番地
一、臺北市本町二丁目四十六番地
一、臺北市本町二丁目四十七番地
一、臺北市本町二丁目四十八番地
一、臺北市本町二丁目四十九番地
一、臺北市本町二丁目五十番地
一、臺北市本町二丁目五十一番地
一、臺北市本町二丁目五十二番地
一、臺北市本町二丁目五十三番地
一、臺北市本町二丁目五十四番地
一、臺北市本町二丁目五十五番地
一、臺北市本町二丁目五十六番地
一、臺北市本町二丁目五十七番地
一、臺北市本町二丁目五十八番地
一、臺北市本町二丁目五十九番地
一、臺北市本町二丁目六十番地
一、臺北市本町二丁目六十一番地
一、臺北市本町二丁目六十二番地
一、臺北市本町二丁目六十三番地
一、臺北市本町二丁目六十四番地
一、臺北市本町二丁目六十五番地
一、臺北市本町二丁目六十六番地
一、臺北市本町二丁目六十七番地
一、臺北市本町二丁目六十八番地
一、臺北市本町二丁目六十九番地
一、臺北市本町二丁目七十番地
一、臺北市本町二丁目七十一番地
一、臺北市本町二丁目七十二番地
一、臺北市本町二丁目七十三番地
一、臺北市本町二丁目七十四番地
一、臺北市本町二丁目七十五番地
一、臺北市本町二丁目七十六番地
一、臺北市本町二丁目七十七番地
一、臺北市本町二丁目七十八番地
一、臺北市本町二丁目七十九番地
一、臺北市本町二丁目八十番地
一、臺北市本町二丁目八十一番地
一、臺北市本町二丁目八十二番地
一、臺北市本町二丁目八十三番地
一、臺北市本町二丁目八十四番地
一、臺北市本町二丁目八十五番地
一、臺北市本町二丁目八十六番地
一、臺北市本町二丁目八十七番地
一、臺北市本町二丁目八十八番地
一、臺北市本町二丁目八十九番地
一、臺北市本町二丁目九十番地
一、臺北市本町二丁目九十一番地
一、臺北市本町二丁目九十二番地
一、臺北市本町二丁目九十三番地
一、臺北市本町二丁目九十四番地
一、臺北市本町二丁目九十五番地
一、臺北市本町二丁目九十六番地
一、臺北市本町二丁目九十七番地
一、臺北市本町二丁目九十八番地
一、臺北市本町二丁目九十九番地
一、臺北市本町二丁目一百番地
一、臺北市本町二丁目一百一番地
一、臺北市本町二丁目一百二番地
一、臺北市本町二丁目一百三番地
一、臺北市本町二丁目一百四番地
一、臺北市本町二丁目一百五番地
一、臺北市本町二丁目一百六番地
一、臺北市本町二丁目一百七番地
一、臺北市本町二丁目一百八番地
一、臺北市本町二丁目一百九番地
一、臺北市本町二丁目一百十番地
一、臺北市本町二丁目一百十一番地
一、臺北市本町二丁目一百十二番地
一、臺北市本町二丁目一百十三番地
一、臺北市本町二丁目一百十四番地
一、臺北市本町二丁目一百十五番地
一、臺北市本町二丁目一百十六番地
一、臺北市本町二丁目一百十七番地
一、臺北市本町二丁目一百十八番地
一、臺北市本町二丁目一百十九番地
一、臺北市本町二丁目一百二十番地
一、臺北市本町二丁目一百二十一番地
一、臺北市本町二丁目一百二十二番地
一、臺北市本町二丁目一百二十三番地
一、臺北市本町二丁目一百二十四番地
一、臺北市本町二丁目一百二十五番地
一、臺北市本町二丁目一百二十六番地
一、臺北市本町二丁目一百二十七番地
一、臺北市本町二丁目一百二十八番地
一、臺北市本町二丁目一百二十九番地
一、臺北市本町二丁目一百三十番地
一、臺北市本町二丁目一百三十一番地
一、臺北市本町二丁目一百三十二番地
一、臺北市本町二丁目一百三十三番地
一、臺北市本町二丁目一百三十四番地
一、臺北市本町二丁目一百三十五番地
一、臺北市本町二丁目一百三十六番地
一、臺北市本町二丁目一百三十七番地
一、臺北市本町二丁目一百三十八番地
一、臺北市本町二丁目一百三十九番地
一、臺北市本町二丁目一百四十番地
一、臺北市本町二丁目一百四十一番地
一、臺北市本町二丁目一百四十二番地
一、臺北市本町二丁目一百四十三番地
一、臺北市本町二丁目一百四十四番地
一、臺北市本町二丁目一百四十五番地
一、臺北市本町二丁目一百四十六番地
一、臺北市本町二丁目一百四十七番地
一、臺北市本町二丁目一百四十八番地
一、臺北市本町二丁目一百四十九番地
一、臺北市本町二丁目一百五十番地
一、臺北市本町二丁目一百五十一番地
一、臺北市本町二丁目一百五十二番地
一、臺北市本町二丁目一百五十三番地
一、臺北市本町二丁目一百五十四番地
一、臺北市本町二丁目一百五十五番地
一、臺北市本町二丁目一百五十六番地
一、臺北市本町二丁目一百五十七番地
一、臺北市本町二丁目一百五十八番地
一、臺北市本町二丁目一百五十九番地
一、臺北市本町二丁目一百六十番地
一、臺北市本町二丁目一百六十一番地
一、臺北市本町二丁目一百六十二番地
一、臺北市本町二丁目一百六十三番地
一、臺北市本町二丁目一百六十四番地
一、臺北市本町二丁目一百六十五番地
一、臺北市本町二丁目一百六十六番地
一、臺北市本町二丁目一百六十七番地
一、臺北市本町二丁目一百六十八番地
一、臺北市本町二丁目一百六十九番地
一、臺北市本町二丁目一百七十番地
一、臺北市本町二丁目一百七十一番地
一、臺北市本町二丁目一百七十二番地
一、臺北市本町二丁目一百七十三番地
一、臺北市本町二丁目一百七十四番地
一、臺北市本町二丁目一百七十五番地
一、臺北市本町二丁目一百七十六番地
一、臺北市本町二丁目一百七十七番地
一、臺北市本町二丁目一百七十八番地
一、臺北市本町二丁目一百七十九番地
一、臺北市本町二丁目一百八十番地
一、臺北市本町二丁目一百八十一番地
一、臺北市本町二丁目一百八十二番地
一、臺北市本町二丁目一百八十三番地
一、臺北市本町二丁目一百八十四番地
一、臺北市本町二丁目一百八十五番地
一、臺北市本町二丁目一百八十六番地
一、臺北市本町二丁目一百八十七番地
一、臺北市本町二丁目一百八十八番地
一、臺北市本町二丁目一百八十九番地
一、臺北市本町二丁目一百九十番地
一、臺北市本町二丁目一百九十一番地
一、臺北市本町二丁目一百九十二番地
一、臺北市本町二丁目一百九十三番地
一、臺北市本町二丁目一百九十四番地
一、臺北市本町二丁目一百九十五番地
一、臺北市本町二丁目一百九十六番地
一、臺北市本町二丁目一百九十七番地
一、臺北市本町二丁目一百九十八番地
一、臺北市本町二丁目一百九十九番地
一、臺北市本町二丁目二百番地
一、臺北市本町二丁目二百一番地
一、臺北市本町二丁目二百二番地
一、臺北市本町二丁目二百三番地
一、臺北市本町二丁目二百四番地
一、臺北市本町二丁目二百五番地
一、臺北市本町二丁目二百六番地
一、臺北市本町二丁目二百七番地
一、臺北市本町二丁目二百八番地
一、臺北市本町二丁目二百九番地
一、臺北市本町二丁目二百十番地
一、臺北市本町二丁目二百十一番地
一、臺北市本町二丁目二百十二番地
一、臺北市本町二丁目二百十三番地
一、臺北市本町二丁目二百十四番地
一、臺北市本町二丁目二百十五番地
一、臺北市本町二丁目二百十六番地
一、臺北市本町二丁目二百十七番地
一、臺北市本町二丁目二百十八番地
一、臺北市本町二丁目二百十九番地
一、臺北市本町二丁目二百二十番地
一、臺北市本町二丁目二百二十一番地
一、臺北市本町二丁目二百二十二番地
一、臺北市本町二丁目二百二十三番地
一、臺北市本町二丁目二百二十四番地
一、臺北市本町二丁目二百二十五番地
一、臺北市本町二丁目二百二十六番地
一、臺北市本町二丁目二百二十七番地
一、臺北市本町二丁目二百二十八番地
一、臺北市本町二丁目二百二十九番地
一、臺北市本町二丁目二百三十番地
一、臺北市本町二丁目二百三十一番地
一、臺北市本町二丁目二百三十二番地
一、臺北市本町二丁目二百三十三番地
一、臺北市本町二丁目二百三十四番地
一、臺北市本町二丁目二百三十五番地
一、臺北市本町二丁目二百三十六番地
一、臺北市本町二丁目二百三十七番地
一、臺北市本町二丁目二百三十八番地
一、臺北市本町二丁目二百三十九番地
一、臺北市本町二丁目二百四十番地
一、臺北市本町二丁目二百四十一番地
一、臺北市本町二丁目二百四十二番地
一、臺北市本町二丁目二百四十三番地
一、臺北市本町二丁目二百四十四番地
一、臺北市本町二丁目二百四十五番地
一、臺北市本町二丁目二百四十六番地
一、臺北市本町二丁目二百四十七番地
一、臺北市本町二丁目二百四十八番地
一、臺北市本町二丁目二百四十九番地
一、臺北市本町二丁目二百五十番地
一、臺北市本町二丁目二百五十一番地
一、臺北市本町二丁目二百五十二番地
一、臺北市本町二丁目二百五十三番地
一、臺北市本町二丁目二百五十四番地
一、臺北市本町二丁目二百五十五番地
一、臺北市本町二丁目二百五十六番地
一、臺北市本町二丁目二百五十七番地
一、臺北市本町二丁目二百五十八番地
一、臺北市本町二丁目二百五十九番地
一、臺北市本町二丁目二百六十番地
一、臺北市本町二丁目二百六十一番地
一、臺北市本町二丁目二百六十二番地
一、臺北市本町二丁目二百六十三番地
一、臺北市本町二丁目二百六十四番地
一、臺北市本町二丁目二百六十五番地
一、臺北市本町二丁目二百六十六番地
一、臺北市本町二丁目二百六十七番地
一、臺北市本町二丁目二百六十八番地
一、臺北市本町二丁目二百六十九番地
一、臺北市本町二丁目二百七十番地
一、臺北市本町二丁目二百七十一番地
一、臺北市本町二丁目二百七十二番地
一、臺北市本町二丁目二百七十三番地
一、臺北市本町二丁目二百七十四番地
一、臺北市本町二丁目二百七十五番地
一、臺北市本町二丁目二百七十六番地
一、臺北市本町二丁目二百七十七番地
一、臺北市本町二丁目二百七十八番地
一、臺北市本町二丁目二百七十九番地
一、臺北市本町二丁目二百八十番地
一、臺北市本町二丁目二百八十一番地
一、臺北市本町二丁目二百八十二番地
一、臺北市本町二丁目二百八十三番地
一、臺北市本町二丁目二百八十四番地
一、臺北市本町二丁目二百八十五番地
一、臺北市本町二丁目二百八十六番地
一、臺北市本町二丁目二百八十七番地
一、臺北市本町二丁目二百八十八番地
一、臺北市本町二丁目二百八十九番地
一、臺北市本町二丁目二百九十番地
一、臺北市本町二丁目二百九十一番地
一、臺北市本町二丁目二百九十二番地
一、臺北市本町二丁目二百九十三番地
一、臺北市本町二丁目二百九十四番地
一、臺北市本町二丁目二百九十五番地
一、臺北市本町二丁目二百九十六番地
一、臺北市本町二丁目二百九十七番地
一、臺北市本町二丁目二百九十八番地
一、臺北市本町二丁目二百九十九番地
一、臺北市本町二丁目三百番地
一、臺北市本町二丁目三百一番地
一、臺北市本町二丁目三百二番地
一、臺北市本町二丁目三百三番地
一、臺北市本町二丁目三百四番地
一、臺北市本町二丁目三百五番地
一、臺北市本町二丁目三百六番地
一、臺北市本町二丁目三百七番地
一、臺北市本町二丁目三百八番地
一、臺北市本町二丁目三百九番地
一、臺北市本町二丁目三百十番地
一、臺北市本町二丁目三百十一番地
一、臺北市本町二丁目三百十二番地
一、臺北市本町二丁目三百十三番地
一、臺北市本町二丁目三百十四番地
一、臺北市本町二丁目三百十五番地
一、臺北市本町二丁目三百十六番地
一、臺北市本町二丁目三百十七番地
一、臺北市本町二丁目三百十八番地
一、臺北市本町二丁目三百十九番地
一、臺北市本町二丁目三百二十番地
一、臺北市本町二丁目三百二十一番地
一、臺北市本町二丁目三百二十二番地
一、臺北市本町二丁目三百二十三番地
一、臺北市本町二丁目三百二十四番地
一、臺北市本町二丁目三百二十五番地
一、臺北市本町二丁目三百二十六番地
一、臺北市本町二丁目三百二十七番地
一、臺北市本町二丁目三百二十八番地
一、臺北市本町二丁目三百二十九番地
一、臺北市本町二丁目三百三十番地
一、臺北市本町二丁目三百三十一番地
一、臺北市本町二丁目三百三十二番地
一、臺北市本町二丁目三百三十三番地
一、臺北市本町二丁目三百三十四番地
一、臺北市本町二丁目三百三十五番地
一、臺北市本町二丁目三百三十六番地
一、臺北市本町二丁目三百三十七番地
一、臺北市本町二丁目三百三十八番地
一、臺北市本町二丁目三百三十九番地
一、臺北市本町二丁目三百四十番地
一、臺北市本町二丁目三百四十一番地
一、臺北市本町二丁目三百四十二番地
一、臺北市本町二丁目三百四十三番地
一、臺北市本町二丁目三百四十四番地
一、臺北市本町二丁目三百四十五番地
一、臺北市本町二丁目三百四十六番地
一、臺北市本町二丁目三百四十七番地
一、臺北市本町二丁目三百四十八番地
一、臺北市本町二丁目三百四十九番地
一、臺北市本町二丁目三百五十番地
一、臺北市本町二丁目三百五十一番地
一、臺北市本町二丁目三百五十二番地
一、臺北市本町二丁目三百五十三番地
一、臺北市本町二丁目三百五十四番地
一、臺北市本町二丁目三百五十五番地
一、臺北市本町二丁目三百五十六番地
一、臺北市本町二丁目三百五十七番地
一、臺北市本町二丁目三百五十八番地
一、臺北市本町二丁目三百五十九番地
一、臺北市本町二丁目三百六十番地
一、臺北市本町二丁目三百六十一番地
一、臺北市本町二丁目三百六十二番地
一、臺北市本町二丁目三百六十三番地
一、臺北市本町二丁目三百六十四番地
一、臺北市本町二丁目三百六十五番地
一、臺北市本町二丁目三百六十六番地
一、臺北市本町二丁目三百六十七番地
一、臺北市本町二丁目三百六十八番地
一、臺北市本町二丁目三百六十九番地
一、臺北市本町二丁目三百七十番地
一、臺北市本町二丁目三百七十一番地
一、臺北市本町二丁目三百七十二番地
一、臺北市本町二丁目三百七十三番地
一、臺北市本町二丁目三百七十四番地
一、臺北市本町二丁目三百七十五番地
一、臺北市本町二丁目三百七十六番地
一、臺北市本町二丁目三百七十七番地
一、臺北市本町二丁目三百七十八番地
一、臺北市本町二丁目三百七十九番地
一、臺北市本町二丁目三百八十番地
一、臺北市本町二丁目三百八十一番地
一、臺北市本町二丁目三百八十二番地
一、臺北市本町二丁目三百八十三番地
一、臺北市本町二丁目三百八十四番地
一、臺北市本町二丁目三百八十五番地
一、臺北市本町二丁目三百八十六番地
一、臺北市本町二丁目三百八十七番地
一、臺北市本町二丁目三百八十八番地
一、臺北市本町二丁目三百八十九番地
一、臺北市本町二丁目三百九十番地
一、臺北市本町二丁目三百九十一番地
一、臺北市本町二丁目三百九十二番地
一、臺北市本町二丁目三百九十三番地
一、臺北市本町二丁目三百九十四番地
一、臺北市本町二丁目三百九十五番地
一、臺北市本町二丁目三百九十六番地
一、臺北市本町二丁目三百九十七番地
一、臺北市本町二丁目三百九十八番地
一、臺北市本町二丁目三百九十九番地
一、臺北市本町二丁目四百番地
一、臺北市本町二丁目四百一番地
一、臺北市本町二丁目四百二番地
一、臺北市本町二丁目四百三番地
一、臺北市本町二丁目四百四番地
一、臺北市本町二丁目四百五番地
一、臺北市本町二丁目四百六番地
一、臺北市本町二丁目四百七番地
一、臺北市本町二丁目四百八番地
一、臺北市本町二丁目四百九番地
一、臺北市本町二丁目四百十番地
一、臺北市本町二丁目四百十一番地
一、臺北市本町二丁目四百十二番地
一、臺北市本町二丁目四百十三番地
一、臺北市本町二丁目四百十四番地
一、臺北市本町二丁目四百十五番地
一、臺北市本町二丁目四百十六番地
一、臺北市本町二丁目四百十七番地
一、臺北市本町二丁目四百十八番地
一、臺北市本町二丁目四百十九番地
一、臺北市本町二丁目四百二十番地
一、臺北市本町二丁目四百二十一番地
一、臺北市本町二丁目四百二十二番地
一、臺北市本町二丁目四百二十三番地
一、臺北市本町二丁目四百二十四番地
一、臺北市本町二丁目四百二十五番地
一、臺北市本町二丁目四百二十六番地
一、臺北市本町二丁目四百二十七番地
一、臺北市本町二丁目四百二十八番地
一、臺北市本町二丁目四百二十九番地
一、臺北市本町二丁目四百三十番地
一、臺北市本町二丁目四百三十一番地
一、臺北市本町二丁目四百三十二番地
一、臺北市本町二丁目四百三十三番地
一、臺北市本町二丁目四百三十四番地
一、臺北市本町二丁目四百三十五番地
一、臺北市本町二丁目四百三十六番地
一、臺北市本町二丁目四百三十七番地
一、臺北市本町二丁目四百三十八番地
一、臺北市本町二丁目四百三十九番地
一、臺北市本町二丁目四百四十番地
一、臺北市本町二丁目四百四十一番地
一、臺北市本町二丁目四百四十二番地
一、臺北市本町二丁目四百四十三番地
一、臺北市本町二丁目四百四十四番地
一、臺北市本町二丁目四百四十五番地
一、臺北市本町二丁目四百四十六番地
一、臺北市本町二丁目四百四十七番地
一、臺北市本町二丁目四百四十八番地
一、臺北市本町二丁目四百四十九番地
一、臺北市本町二丁目四百五十番地
一、臺北市本町二丁目四百五十一番地
一、臺北市本町二丁目四百五十二番地
一、臺北市本町二丁目四百五十三番地
一、臺北市本町二丁目四百五十四番地
一、臺北市本町二丁目四百五十五番地
一、臺北市本町二丁目四百五十六番地
一、臺北市本町二丁目四百五十七番地
一、臺北市本町二丁目四百五十八番地
一、臺北市本町二丁目四百五十九番地
一、臺北市本町二丁目四百六十番地
一、臺北市本町二丁目四百六十一番地
一、臺北市本町二丁目四百六十二番地
一、臺北市本町二丁目四百六十三番地
一、臺北市本町二丁目四百六十四番地
一、臺北市本町二丁目四百六十五番地
一、臺北市本町二丁目四百六十六番地
一、臺北市本町二丁目四百六十七番地
一、臺北市本町二丁目四百六十八番地
一、臺北市本町二丁目四百六十九番地
一、臺北市本町二丁目四百七十番地
一、臺北市本町二丁目四百七十一番地
一、臺北市本町二丁目四百七十二番地
一、臺北市本町二丁目四百七十三番地
一、臺北市本町二丁目四百七十四番地
一、臺北市本町二丁目四百七十五番地
一、臺北市本町二丁目四百七十六番地
一、臺北市本町二丁目四百七十七番地
一、臺北市本町二丁目四百七十八番地
一、臺北市本町二丁目四百七十九番地
一、臺北市本町二丁目四百八十番地
一、臺北市本町二丁目四百八十一番地
一、臺北市本町二丁目四百八十二番地
一、臺北市本町二丁目四百八十三番地
一、臺北市本町二丁目四百八十四番地
一、臺北市本町二丁目四百八十五番地
一、臺北市本町二丁目四百八十六番地
一、臺北市本町二丁目四百八十七番地
一、臺北市本町二丁目四百八十八番地
一、臺北市本町二丁目四百八十九番地
一、臺北市本町二丁目四百九十番地
一、臺北市本町二丁目四百九十一番地
一、臺北市本町二丁目四百九十二番地
一、臺北市本町二丁目四百九十三番地
一、臺北市本町二丁目四百九十四番地
一、臺北市本町二丁目四百九十五番地
一、臺北市本町二丁目四百九十六番地
一、臺北市本町二丁目四百九十七番地
一、臺北市本町二丁目四百九十八番地
一、臺北市本町二丁目四百九十九番地
一、臺北市本町二丁目五百番地
一、臺北市本町二丁目五百一番地
一、臺北市本町二丁目五百二番地
一、臺北市本町二丁目五百三番地
一、臺北市本町二丁目五百四番地
一、臺北市本町二丁目五百五番地
一、臺北市本町二丁目五百六番地
一、臺北市本町二丁目五百七番地
一、臺北市本町二丁目五百八番地
一、臺北市本町二丁目五百九番地
一、臺北市本町二丁目五百十番地
一、臺北市本町二丁目五百十一番地
一、臺北市本町二丁目五百十二番地
一、臺北市本町二丁目五百十三番地
一、臺北市本町二丁目五百十四番地
一、臺北市本町二丁目五百十五番地
一、臺北市本町二丁目五百十六番地
一、臺北市本町二丁目五百十七番地
一、臺北市本町二丁目五百十八番地
一、臺北市本町二丁目五百十九番地
一、臺北市本町二丁目五百二十番地
一、臺北市本町二丁目五百二十一番地
一、臺北市本町二丁目五百二十二番地
一、臺北市本町二丁目五百二十三番地
一、臺北市本町二丁目五百二十四番地
一、臺北市本町二丁目五百二十五番地
一、臺北市本町二丁目五百二十六番地
一、臺北市本町二丁目五百二十七番地
一、臺北市本町二丁目五百二十八番地
一、臺北市本町二丁目五百二十九番地
一、臺北市本町二丁目五百三十番地
一、臺北市本町二丁目五百三十一番地
一、臺北市本町二丁目五百三十二番地
一、臺北市本町二丁目五百三十三番地
一、臺北市本町二丁目五百三十四番地
一、臺北市本町二丁目五百三十五番地
一、臺北市本町二丁目五百三十六番地
一、臺北市本町二丁目五百三十七番地
一、臺北市本町二丁目五百三十八番地
一、臺北市本町二丁目五百三十九番地
一、臺北市本町二丁目五百四十番地
一、臺北市本町二丁目五百四十一番地
一、臺北市本町二丁目五百四十二番地
一、臺北市本町二丁目五百四十三番地
一、臺北市本町二丁目五百四十四番地
一、臺北市本町二丁目五百四十五番地
一、臺北市本町二丁目五百四十六番地
一、臺北市本町二丁目五百四十七番地
一、臺北市本町二丁目五百四十八番地
一、臺北市本町二丁目五百四十九番地
一、臺北市本町二丁目五百五十番地
一、臺北市本町二丁目五百五十一番地
一、臺北市本町二丁目五百五十二番地
一、臺北市本町二丁目五百五十三番地
一、臺北市本町二丁目五百五十四番地
一、臺北市本町二丁目五百五十五番地
一、臺北市本町二丁目五百五十六番地
一、臺北市本町二丁目五百五十七番地
一、臺北市本町二丁目五百五十八番地
一、臺北市本町二丁目五百五十九番地
一、臺北市本町二丁目五百六十番地
一、臺北市本町二丁目五百六十一番地
一、臺北市本町二丁目五百六十二番地
一、臺北市本町二丁目五百六十三番地
一、臺北市本町二丁目五百六十四番地
一、臺北市本町二丁目五百六十五番地
一、臺北市本町二丁目五百六十六番地
一、臺北市本町二丁目五百六十七番地
一、臺北市本町二丁目五百六十八番地
一、臺北市本町二丁目五百六十九番地
一、臺北市本町二丁目五百七十番地
一、臺北市本町二丁目五百七十一番地
一、臺北市本町二丁目五百七十二番地
一、臺北市本町二丁目五百七十三番地
一、臺北市本町二丁目五百七十四番地
一、臺北市本町二丁目五百七十五番地
一、臺北市本町二丁目五百七十六番地
一、臺北市本町二丁目五百七十七番地
一、臺北市本町二丁目五百七十八番地
一、臺北市本町二丁目五百七十九番地
一、臺北市本町二丁目五百八十番地
一、臺北市本町二丁目五百八十一番地
一、臺北市本町二丁目五百八十二番地
一、臺北市本町二丁目五百八十三番地
一、臺北市本町二丁目五百八十四番地
一、臺北市本町二丁目五百八十五番地
一、臺北市本町二丁目五百八十六番地
一、臺北市本町二丁目五百八十七番地
一、臺北市本町二丁目五百八十八番地
一、臺北市本町二丁目五百八十九番地
一、臺北市本町二丁目五百九十番地
一、臺北市本町二丁目五百九十一番地
一、臺北市本町二丁目五百九十二番地
一、臺北市本町二丁目五百九十三番地
一、臺北市本町二丁目五百九十四番地
一、臺北市本町二丁目五百九十五番地
一、臺北市本町二丁目五百九十六番地
一、臺北市本町二丁目五百九十七番地
一、臺北市本町二丁目五百九十八番地
一、臺北市本町二丁目五百九十九番地
一、臺北市本町二丁目六百番地
一、臺北市本町二丁目六百一番地
一、臺北市本町二丁目六百二番地
一、臺北市本町二丁目六百三番地
一、臺北市本町二丁目六百四番地
一、臺北市本町二丁目六百五番地
一、臺北市本町二丁目六百六番地
一、臺北市本町二丁目六百七番地
一、臺北市本町二丁目六百八番地
一、臺北市本町二丁目六百九番地
一、臺北市本町二丁目六百十番地
一、臺北市本町二丁目六百十一番地
一、臺北市本町二丁目六百十二番地
一、臺北市本町二丁目六百十三番地
一、臺北市本町二丁目六百十四番地
一、臺北市本町二丁目六百十五番地
一、臺北市本町二丁目六百十六番地
一、臺北市本町二丁目六百十七番地
一、臺北市本町二丁目六百十八番地
一、臺北市本町二丁目六百十九番地
一、臺北市本町二丁目六百二十番地
一、臺北市本町二丁目六百二十一番地
一、臺北市本町二丁目六百二十二番地
一、臺北市本町二丁目六百二十三番地
一、臺北市本町二丁目六百二十四番地
一、臺北市本町二丁目六百二十五番地
一、臺北市本町二丁目六百二十六番地
一、臺北市本町二丁目六百二十七番地
一、臺北市本町二丁目六百二十八番地
一、臺北市本町二丁目六百二十九番地
一、臺北市本町二丁目六百三十番地
一、臺北市本町二丁目六百三十一番地
一、臺北市本町二

空腹のロシア（中）

ソヴエット理論は結構だがサテ困つた物資缺乏

新京本社特別員　大野宏

（三日發信）

濠洲でも日本への關稅引上を實施か

關稅相が綿業者に約す

【カンベラ（濠洲）五日發電通】英綿業者は豫て濠洲政府に對し濠洲に於て英國品に挑戰する日本の綿布にダンピング稅を課する樣要求してゐたが濠洲聯邦の貿易關稅相サー・ヘンリー・ガレッ（下氏は英綿業者の代理にその要求を充分考慮する旨約束した

英帝國經濟會議

世界會議の休會とならば召集すべきを提議

六月中本島貿易

前月に比し對內貿易減　對外貿易は增加

一期蓬萊の移出高

八十六萬袋を突破

臺灣に於ける正米市場問題（終）

市場を

臺北帝大助教授　今西庄次郎

臨糖溪州の買蔗價格

奬價比率を採用

生絲は手堅い

低金利こそ　大東信託

信託預金の配當　標準五厘下げ

持越麥酒は申告を要す

七月十日迄に

製糖會社の九、十年期肥料手當

帝糖契約が皮切り　市場の注目集まる

臺南穀市場

新米出廻活況

米穀界

米檢查定會

大連特產

六月中輸出激減

英米クロス

四弗五一仙四分一

青物卸相場表（六日）

臺北市中央卸賣市場

米況（六日）

臺北米況後場

臺島前場先限南建控除團合

臺島前場先限主なる手振

臺島米況前場

株式　大阪短期

穀肥　大連特產

公債　東京國債

絲況　大阪絲糸

砂糖　玖馬　東京短期　大阪現物　大阪清算　シカゴ小麥　神戸豆粕　大阪長期　東京長期

株式仲買業

スポーツ・ヒクション

王座か？奇勝か？

交通團に挑戰のオール高雄

都市對抗野球臺灣代表決定戰

八日から圓山球場で擧行

八日から圓山で擧行される交通團對高雄の都市對抗野球戰は春から夏へ怡顏の花園に憩んでゐた野球愛好者にとつて絶好の呼吸を感ぜさせる快戰であるに相違ない、全日本都市對抗野球大會にかけて臺灣代表團の實力を與ふる爲め戰ひである、野球には勝負以外に一脈の藝術的氣分が漂ふてゐるらしく球界の一角に孤城を構へた交通團のある試合でも見逃すことの出來ない興味ある試合であるから、隨つて多數の觀衆が力を入れるだけだ

×　×

臺灣球界に覇權を握にした臺中、交通の兩軍は數を誇して臺中市に交通團へ挑戰を申込んだ、その戰績は

元年度優勝　臺中
二年度優勝　臺中
三年度優勝　臺中
四年度優勝　臺中
五年度優勝　臺中
六年度優勝　臺中
七年度優勝　臺中
八年度優勝　臺中

と數へられるが、全臺島の生命は流石に臺中といふことに落着くといふことは交通團の打擊が臺中のそれよりも强力さをもつてゐるといふことになる

×　×

交通團の布陣を見る

岡村（右翼）　井上
鄭木水（中堅）　山本
淺川友造（左翼）　山田
飯田（捕手）　山崎屋
（投手）　元吉・原田・鄭木・水・山本・山崎屋・飯田・三浦・内田・三浦・内田・三浦・内

久邇宮さま、きのふ雨中、角板山へ御成り

蕃人の實演、教育所授業を台覽

大溪を經て草山御泊所に御歸著

【大溪電話】久邇宮殿下には御成りを遊ばしてからの角板山は入口は勿論、道路を清め沿道の民家は門戸を閉ぢ、警官の外は一人の通行をも許さず、物音一つしない靜寂さ、山水畫太郎氏を始め蕃童教育所の生徒、蕃人の代表者等は殿下の御通過を待ち受けて居たが、殿下には午後一時三十二分佐久間總督、内海知事、小林警務課長、警察官等の奉迎を受けられつつ大溪を經て角板山記念碑前にて御車を降りられ、御休憩の後敬禮に入らせられ、御歩行にて御宿舎に成らせられた、御歩行の御道筋は蕃人の代表者が一人宛交代で警衛に當つた

角板山御成りの久邇宮さま
（佐久間總督記念碑前にて）中央マントを御召が宮さま

【大溪電話】大溪を發した四十五名の蕃人男女は殿下の御通過を待ち受けて居たが、殿下には午後一時三十二分佐久間總督、内海知事、小林警務課長、警察官等の奉迎を受けられつつ大溪を經て角板山記念碑前にて御車を降りられ、御休憩の後敬禮に入らせられ、御歩行にて御宿舎に成らせられた、御歩行の御道筋は蕃人の代表者が一人宛交代で警衛に當つた

少數の後援者に於て歡迎した蕃人の團體、蕃童の團體、蕃人の代表者等は殿下の御通過を待ち受けて居たが、殿下には午後一時三十二分佐久間總督、内海知事、小林警務課長、警察官等の奉迎を受けられつつ大溪を經て角板山記念碑前にて御車を降りられ、御休憩の後敬禮に入らせられ、御歩行にて御宿舎に成らせられた、御歩行の御道筋は蕃人の代表者が一人宛交代で警衛に當つた

茶摘女の歌にお耳を傾け給ふ

三井製茶工場を御視察

【大溪電話】大溪を發した四十五名の蕃人男女は殿下の御通過を待ち受けて居たが、殿下には午後一時三十二分佐久間總督、内海知事、小林警務課長、警察官等の奉迎を受けられつつ大溪を經て角板山記念碑前にて御車を降りられ、御休憩の後敬禮に入らせられ、御歩行にて御宿舎に成らせられた、御歩行の御道筋は蕃人の代表者が一人宛交代で警衛に當つた

漢臺灣日日新報

藏相政府首腦部 增稅之事皆無關心 因要助成景氣恢復

【東京六日電】現內閣關增稅案。今向來決定何等九針大綱。各方面注視其形勢。政府首腦部一任於高橋藏相。以左記諸點。表示來年度增稅之事無重關心。極望注目。○藏相並政府首腦部。

一、最近我國低金利。頗代健眼政策漸奏效。國民所關產業資本之增大。有可觀者。政府助成其傾向。且須注意此形勢也。

二、來年度豫算。對歲入之歲出超過。乃極多額。不得以多少增稅而補塡。大部分須仰柔于公債。

一、整理我國稅制。現行稅制。有種缺陷。標難改革。且如今日世界。並我國經濟情勢。頗突然變革。故宜暫時觀望世界並國民經濟今後之動向。因上記諸點。結局來年度。幾川雖多少簡易之增稅。兩今後對策。將於稅劇調查研究之也。

不依貿易第一主義 自給自足宜使徹底 藏相在葉山談

【六日葉山電】高橋藏相。昨從葉山別邸。是處面會。乃藏次官間。所談如左。

來北國空氣佳。胃腸亦適。至豫算編成繁忙之間。欲靜養身體。經濟會議。已不得不休會。英國為國際收支上受取超過之國。投機之事若排除。則滙兌當相當安定。且通貨膨脹政策。次第徹底。礦工業亦消極大等。景氣去回復。要之。美國近今對外貿易。積十分努力而不能如意。故今後國內消費當隨增加。此點與日本同樣。今後豫立自給自足經濟。不依貿易第一主義。要令國內自給自足主義徹底。同時貿易之點。宜加德國人之以信用第一。隨伸新販路是也。

砂糖專賣第一主義 次考慮酒專賣 政友會主張

【東京六日電】政友會。五日幹部渠政務調查會役員聯合會。決定新政策。就中政治的重要點之點。乃財政問題之項。即歲出歲入。支辦擔當減少。唱此原則。翻明年度豫算編成。有相當重要性。即政府側。如高橋藏相談話。增稅之事有難色。政友會就經常豫算。主張廢止一切赤字公債。使歲出入均衡。其方法專管業務設及增稅。政友會政策具即案。以九年度豫算編成。須實行赤字公債。而增稅可否問題已盡。政治問題。必相當辭辨。然政友首所主張官業創設。大體以設有實現性砂糖專賣為第一。次考慮酒專賣。增稅之事。

一、公債及定期預金所生收入。臨時的增稅。

一、東蒲工業。灌水供給等特殊原因之增收。臨時所得稅。

以上各項中心而調查之。其具體化增注目云。

大連會議 最後閉幕

【大連電】大連會議最終本稅會議。關東軍岡村參謀副長。菅多。後宮兩大佐。中國側容受。殷汎兩代表。以下顧員張勇軍劉子淵等。北滿鐵路附屬地等二十名參列。五日午後二時半。在大連高等分校上會議室開會。先由岡村副長起。起說明綱。定內容。各代表々說明。殷中國代表錢端。義勇軍代表李濟琛述答辭。會議終了。各伏三稜酒。

倫敦會議局面打開 羅統領新訓令案內容

【華盛頓五日電】羅斯福大統領。四日對倫敦會議代表部。電訓令會議局面打開新訓令案。大統領之訓令。乃為替安定。至各國經濟的並通貨狀態整理之間。不得實行。屬逃從來主張。力說公認協合議。因關稅障壁撤廢。世界的物價變昂現。可舉多大實績。

會議前途美國樂觀 但不取滙兌安定策

【華盛頓五日電】羅大統領。五日朝與倫敦哈爾長官。川電話面談。經濟會議問題。但要點的答案。表示得以打開到下舞臺。同時羅大統領。開明滙水安定政對立場。通貨政策。主張左記三點。

一、美國自黃金輸禁止解禁之用意。

二、滙水安定資金創設之事。無意協定締結。

三、滙水安定實金。無設定用意。

因持以上地位。美政府關滙水安定問題。變更方針。防止會議之瓦解。但恐倫記政策不修正。於美政府當局。對會議前途不悲觀。料會議可以擴過。可照豫定。答議常門家準備委員會報告議題也。

金本位國 皆決會議延期

【倫敦五日電】法國首席代表四藏相。與巴黑陀首席川電話面議結果。決定國際經濟會議延期。法國代表。八日歸巴黑。此日他金本位國。皆決定與法國同。

水兵來北 動物園混雜

【第一艦隊水兵。去六日朝列車抵北。參拜臺灣神社後。各自由行動。見學市內。市營乘合車。為輪送水兵及參觀艦隊地方。午前八時。集合。臺灣產業品等。受一般歡待。各照樣面。午後一時。參拜神社。歸途。坂田課長指揮係員。總出動。而回山動物園。為